

仕 様 書

I 工事概要

1. 工 事 名 大野町中央公民館改修工事

2. 工事場所

建 物 名 称	構 造	階 数	延 べ 面 積 (㎡)	備 考
中央公民館	R C	3		

3. 工事種目 (○印のついたものを使用。)

工事種目	電 灯 設 備	動 力 設 備	受 変 電 設 備	自 家 発 電 設 備	避 雷 設 備	電 気 時 計 設 備	放 送 設 備	表 示 設 備	インク・ホン 設 備	テ レ ビ 共 聴 設 備	視 聴 用 空 配 管 設 備	火 災 報 知 設 備	構 内 交 換 設 備	機 械 室 備 用 空 配 管 設 備	構 内 通 信 電 線 路	構 内 通 信 電 線 路
建物別 及び屋外	○	○		○		○	○	○		○	○		○	○		
中央公民館	○	○		○		○	○	○		○	○		○	○		
屋 外																
備 考 注																

注. 電灯設備工事には、誘導灯、非常照明・外灯を含む。

火災報知設備工事には、防災設備を含む。

4. 本仕様書の取扱

建設工事請負契約約款 (以下約款という) 第1条にいう仕様書とは、共通仕様書 (建設大臣官庁官庁営繕部監修、電気設備共通仕様書の最新版及び同標準図最新版) 及び本仕様書をいう。

II 工事仕様

共通仕様書 (営繕課)

	項 目	内 容	
総 則	1. 取 扱	本共通仕様書 (営繕課) は、共通仕様書の一般共通事項の補足及び追加事項を取りまとめたものである。	
	2. 優 先 順 位	設計図書の優先順位は次の順序とする。 1) 現場説明事項 (追加説明・質疑応答を含む。) 2) 特記仕様書 (図面記載のものを含む。) 3) 設計図書 4) 共通仕様書	
	3. 官公署その他への手続	官公署その他への手続は、請負者で遅滞なく行い、これに要する費用はすべて請負者の負担とする。	
	4. 別契約の関係工事との協調	建築、機械その他別契約の関係工事については、工程及び取合部分の施工に関し、常に緊密に連絡し工事の円滑な進捗を図るものとする。	
提出書類等	1. 現場代理人及び主任技術者等指名届	約款第11条に規定する現場代理人及び主任技術者については、別に示す様式の経歴書を添付して提出のこと。	
	2. 工 程 表	約款第4条に規定する工程計画表の提出は不要。但し工程表を別に示す様式で別契約の関係工事との取合を工程会議等で調整したものを提出のこと。	
	3. 下 請 負 人 名 簿	約款第8条に規定する下請負人名簿については、別に示す様式で提出のこと。	
	4. 施 工 図 等	別契約の関係工事との取合を十分に打合せ、各現場代理人捺印のうえ提出のこと。	
	5. 工 程 報 告	工事出来高、就業状況、施工状況を別に示す様式の機関別工程報告書に工程写真を添付して提出は毎月2回1部提出するものとする。(15日、30日)	
機器及び材料	1. 使用機器材料明細報告書	広島県土木建築部都市局営繕課設備機材等指定名簿 (電気設備の部) 最新版により選定し別に示す様式で提出のうえ承諾をうけること。	
	2. 機 器 の 機 能 試 験 調 査	配分電盤、放送用機器、自火報受信機その他機器については、調整とあわせてその機構及び取扱方法並びに、管理上の要点を管理者側に十分説明し、引渡機器は引渡書を作成して引き継ぐものとする。	
記 録	1. 完成時の提出書類	1). 完成図書 (A4、黒表紙金文字製本) 2). 完成図面・施工図面二ツ折り製本 3). 完成写真 (カラー)	1部 " "

記 録	4). 工事中写真 (白黒可) 5). マイクロフィルム (完成図面撮影) 6). 完成図面縮小 (A3) ニツ折り製本 1). 工程写真 工事の進捗にともない主要工程の写真 (名判判以上) 2). 工事中写真 地中、コンクリートその他建設中に埋没又は隠蔽され完成後外部から検査又は、確認することができなくなる部分その他監督員の指示する箇所は写真 (名判判以上) にまとめて完成検査時に検査現場に用意のこと。改修前等の必要な場合は適宜監督員に提出のこと。 3). 完成写真 主要機器の取付箇所その他監督員の指示する箇所は、写真 (名判判以上) にまとめて提出のこと。	# 1箱 1部
	2. 工 事 に 関 する 写 真	
管理	1. 引 渡 ま で の 管 理	工事完了後も予め監督員の指示した引渡の日時までは請負者で管理し、各種公課に対する料金及び各種の被害 (火災、盗難、破損等) は一切請負者の負担とする。
補 償	1. 工 事 中	地上物件、地中埋設物等で、本工事に起因して損傷を生じた場合は速やかに補修し、完全に復元するものとする。
	2. 工 事 後	工事完成引渡後、施工又は機器材料の不備による故障は約款第46条 (かし担保) により1年間請負者の負担で完全に修復するものとする。
その他		

2. 特記仕様

- 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は◎印の付いたものを適用する。

	項 目	内 容
一 般 共 通 事 項	① 工 事 用 電 力、水、その他	本工事に必要な工事用仮設電力、水などの費用は請負者の負担とする。
	2. 工 事 用 仮 設 物	構内につくことが ・できる ・できない
	3. 発 生 材 の 処 理	引渡しを要するもの。
	④ 残 土 処 分	・なし ・あり ( ・機器類 ・配管材料 ・ )
	⑤ 他 工 事 と の 取 合 い	・構内指示の場所に敷きならし ・構外搬出適切処理 ・はり貫通部の補強及びスリーブ 補強 ※ 別途工事 ・本工事 スリーブ ・別途工事 ・本工事 ◎照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート ※本工事 ・別途工事 ◎軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 ※本工事 ・別途工事 ・埋込形分電盤、端子盤、プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強 仮枠 ※本工事 ・別途工事 補強 ※別途工事 ・本工事 ◎天井埋込形器具の取付箇所の天井ボード類、下地の切込み、下地の補強 ※別途工事 (墨出しは本工事) ◎本工事 ◎自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ ※別途工事 ・本工事 ◎電気室、自家発電室などの基礎及びビッド (ふたを含む) ※別途工事 ・本工事 薄鋼電線管 (19、25、……、75) は、表示されているものと同一外径のねじなし電線管 (E19、E25、……、E75) を使用してもよい。 合成樹脂製可とう管は P F 管 (タイプ-25) 一重管とする。 設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針 (建設省住宅局建築指導課監修)」による。なお、設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度で機器の重量を乗じたものとする。また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。(共通仕様書及び標準図に記載されているものは、除く。) 設計用水平震度
一 般 共 通 事 項	6. 鋼 製 電 線 管	薄鋼電線管 (19、25、……、75) は、表示されているものと同一外径のねじなし電線管 (E19、E25、……、E75) を使用してもよい。
	⑦ 合 成 樹 脂 製 可 とう 管	合成樹脂製可とう管は P F 管 (タイプ-25) 一重管とする。
	⑧ 耐 震 施 工	設備機器の固定は「建築設備耐震設計・施工指針 (建設省住宅局建築指導課監修)」による。なお、設計用水平地震力は、次に示す設計用水平震度で機器の重量を乗じたものとする。また、設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。(共通仕様書及び標準図に記載されているものは、除く。) 設計用水平震度
	9. 呼 び 線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
一 般 共 通 事 項	⑩ フラッシュプレート	の材質
	11. フ ロ ア ボ ッ ク ス	・金属製 (ステンレス、新金属も含む) ◎樹脂製 コンクリートボックス又はアウトレットボックス
	12. フ ロ ア プ レ ー ト	水平高低調節付 (空転防止付リング付) とする。
	⑬ プルボックス仕上等	F S 形 (埋込部を除く) ふた部分はメラミン焼付塗装とする。
一 般 共 通 事 項	⑭ カバープレートの用途別表示	電灯⑨、動力⑩、電話⑪、電気時計⑫、拡声⑬、表示⑭、インク・ホン⑮、テレビ共同受信⑯、火災報知⑰、防犯⑱、中央監視制御⑲、印のシールまたはそれに代わるものを貼付ける。

一般共通事項	⑮ 電線本数、管路等	分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線で、配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員との協議により図面表示と多少相違させてよい。 接地極の材料は次による。なお、EBはL=1,500とする。																																																	
	16. 接地極	<table><tr><th></th><th>接地の種類</th><th>記号</th><th>接地抵抗値</th><th>接地極</th></tr><tr><td>・ 共同接地</td><td>E<sub>1</sub>E<sub>2</sub></td><td>Ω以下</td><td>EB (D=14又はW=40)×3連一組</td></tr><tr><td>・ 第1種</td><td>E<sub>1</sub></td><td>10Ω以下</td><td>EB (D=14又はW=40)×3連一組</td></tr><tr><td>・ 第2種</td><td>E<sub>2</sub></td><td>Ω以下</td><td>EB (D=10又はW=30)×2連一組</td></tr><tr><td>・ 第3種</td><td>E<sub>3</sub></td><td>100Ω以下</td><td>EB (D=10又はW=30)×1</td></tr><tr><td>・ 特別第3種</td><td>E<sub>33</sub></td><td>Ω以下</td><td>EB (D=14又はW=40)×3連一組</td></tr><tr><td>・ 避雷用</td><td>E<sub>L</sub></td><td>Ω以下</td><td>EP×1</td></tr><tr><td>・ 交換機用</td><td>E<sub>1</sub></td><td>Ω以下</td><td>EB (D=14又はW=40)×3連一組</td></tr><tr><td>・ 通信用</td><td>E<sub>11</sub></td><td>10Ω以下</td><td>EB (D=14又はW=40)×3連一組</td></tr><tr><td>・ 通信用</td><td>E<sub>11</sub>及びE<sub>A</sub></td><td>100Ω以下</td><td>EB (D=10又はW=30)×1</td></tr><tr><td>・ 測定用</td><td>E<sub>0</sub></td><td>—</td><td>EB (D=10又はW=30)×1</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	・ 共同接地	E <sub>1</sub> E <sub>2</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組	・ 第1種	E <sub>1</sub>	10Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組	・ 第2種	E <sub>2</sub>	Ω以下	EB (D=10又はW=30)×2連一組	・ 第3種	E <sub>3</sub>	100Ω以下	EB (D=10又はW=30)×1	・ 特別第3種	E <sub>33</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組	・ 避雷用	E <sub>L</sub>	Ω以下	EP×1	・ 交換機用	E <sub>1</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組	・ 通信用	E <sub>11</sub>	10Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組	・ 通信用	E <sub>11</sub> 及びE <sub>A</sub>	100Ω以下	EB (D=10又はW=30)×1	・ 測定用	E <sub>0</sub>	—	EB (D=10又はW=30)×1	・			
		接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																														
	・ 共同接地	E <sub>1</sub> E <sub>2</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組																																															
	・ 第1種	E <sub>1</sub>	10Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組																																															
	・ 第2種	E <sub>2</sub>	Ω以下	EB (D=10又はW=30)×2連一組																																															
	・ 第3種	E <sub>3</sub>	100Ω以下	EB (D=10又はW=30)×1																																															
	・ 特別第3種	E <sub>33</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組																																															
	・ 避雷用	E <sub>L</sub>	Ω以下	EP×1																																															
	・ 交換機用	E <sub>1</sub>	Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組																																															
・ 通信用	E <sub>11</sub>	10Ω以下	EB (D=14又はW=40)×3連一組																																																
・ 通信用	E <sub>11</sub> 及びE <sub>A</sub>	100Ω以下	EB (D=10又はW=30)×1																																																
・ 測定用	E <sub>0</sub>	—	EB (D=10又はW=30)×1																																																
・																																																			
17. 埋設表示	・黄銅板製 (避雷設備用及び共同接地極埋設標示) ・コンクリート杭に方向種別を記入したもの (上記以外の接地極及び地中配線の埋設標示) とする。ただし、舗装された場所は鉄製のものとする。 コンクリートの場合は特記のある場合を除き、無筋コンクリートB種とする。 取外し再使用機器は清掃及び絶縁抵抗測定のうち取付のこと。 工事着手前に既存の電気設備の絶縁抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。 工事の施工に伴い既成部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならない補修する。 ◎日本塗装工業会会員 ・監督員の承諾する業者 塗装する部分 ・居室、廊下 ◎屋外 ・ ステンレス製とする。(表柱金物は除く) 外気に面する壁、スラブ等で打込みとなる位置ボックス等は保温、結露防止処理を行う。 (室名) はスラブ天井を示し、その他は、二重天井とする。 機械設備工事及び建築工事の特記仕様書は別図 ( / 図及び / 図) による。																																																		
18. コンクリート工事																																																			
⑲ 再使用機器																																																			
⑳ 絶縁抵抗の測定																																																			
㉑ 補修など																																																			
㉒ 塗装業者																																																			
㉓ 露出配管の塗装																																																			
㉔ 屋上、屋隅の支持金物など																																																			
25. 結露防止																																																			
26. 天井仕上区分																																																			
27. その他																																																			
電灯設備	① 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器等取付																																																	
	② 電気方式	幹線 ◎単相3線式100/200V ・直流2線式100V 分岐 ◎単相2線式 ◎100V ◎200V ・直流2線式100V																																																	
	③ 施工方法	幹線 ・金属管配線 ◎ケーブル配線 ・合成樹脂管配線 ・ 分岐 電灯 ・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線 ・ コンセント ・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線 ・																																																	
	④ 配線器具	◎ハイテンションアウトレットは次による ・外部固定形 ・内部固定形 ◎回転形又は上下動形 ・防水形コンセントはプラグ付きとする。 ◎蛍光灯器具の安定器の回路方式は原則として下記による。																																																	
	⑤ 蛍光灯	<table><tr><th>蛍光灯の種類</th><th>回路方式</th><th>電圧</th><th>周波数</th></tr><tr><td>ホームライト</td><td>GL</td><td>100V</td><td>60Hz</td></tr><tr><td>環形のランプ (ホームライトを除く)</td><td>GH</td><td>"</td><td>"</td></tr><tr><td rowspan="5">直管のランプ</td><td>15形以下</td><td>GL</td><td>"</td></tr><tr><td>20形 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵形非常用照明器具及び誘導灯</td><td>GL</td><td>"</td></tr><tr><td>20形・上記以外のもの</td><td>GH</td><td>"</td></tr><tr><td>30形</td><td>GH</td><td>"</td></tr><tr><td>40形以上</td><td>RH</td><td>-100V ・200V "</td></tr><tr><td>コンパクト形</td><td>13、18、27ワット</td><td>GL</td><td>100V "</td></tr><tr><td>ランプ</td><td>36ワット</td><td>GH</td><td>-100V ・200V "</td></tr></table> ・40形及び20形の蛍光ランプはそれらに相当する光束を有する低消費ランプとする。(防災用器具は除く。) ◎電池内蔵形 ・電源別直形 ・送り端子付き ・送り端子なし アウトレットボックス フックボルト (DV14"相当以上) ・アンカーボルト (DV22"相当以上) ・低消費安定器を使用する。 ・鉄心改良形 (40形直管形) ・電子回路式 ・調光形箇所	蛍光灯の種類	回路方式	電圧	周波数	ホームライト	GL	100V	60Hz	環形のランプ (ホームライトを除く)	GH	"	"	直管のランプ	15形以下	GL	"	20形 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵形非常用照明器具及び誘導灯	GL	"	20形・上記以外のもの	GH	"	30形	GH	"	40形以上	RH	-100V ・200V "	コンパクト形	13、18、27ワット	GL	100V "	ランプ	36ワット	GH	-100V ・200V "													
	蛍光灯の種類	回路方式	電圧	周波数																																															
	ホームライト	GL	100V	60Hz																																															
	環形のランプ (ホームライトを除く)	GH	"	"																																															
	直管のランプ	15形以下	GL	"																																															
		20形 防雨形器具、防湿形器具、電池内蔵形非常用照明器具及び誘導灯	GL	"																																															
20形・上記以外のもの		GH	"																																																
30形		GH	"																																																
40形以上		RH	-100V ・200V "																																																
コンパクト形	13、18、27ワット	GL	100V "																																																
ランプ	36ワット	GH	-100V ・200V "																																																
⑥ 非常用照明器具																																																			
⑦ VVFケーブルのジョイントボックス																																																			
8. 引留金物等																																																			
9. 安定器																																																			
10. 非常用照明の照度測定																																																			
動力設備	① 工事範囲	◎配管 ◎配線 ・機器等取付																																																	
	② 電気方式	幹線 ◎三相3線式200V ・単相2線式200V ・単相3線式100/200V 分岐 ◎三相3線式200V ・単相2線式 ・100V ・200V																																																	
	③ 施工方法	幹線 ・金属管配線 ◎ケーブル配線 ・合成樹脂管配線 ・ 分岐 ・金属管配線 ◎ケーブル配線 ・合成樹脂管配線 ・																																																	
	④ 機器への接続	◎電動機などへの接続は本工事とする。 ・別途工事																																																	
	5. 引留金物等	・フックボルト (DV14"相当以下) ・アンカーボルト (DV22"相当以上)																																																	



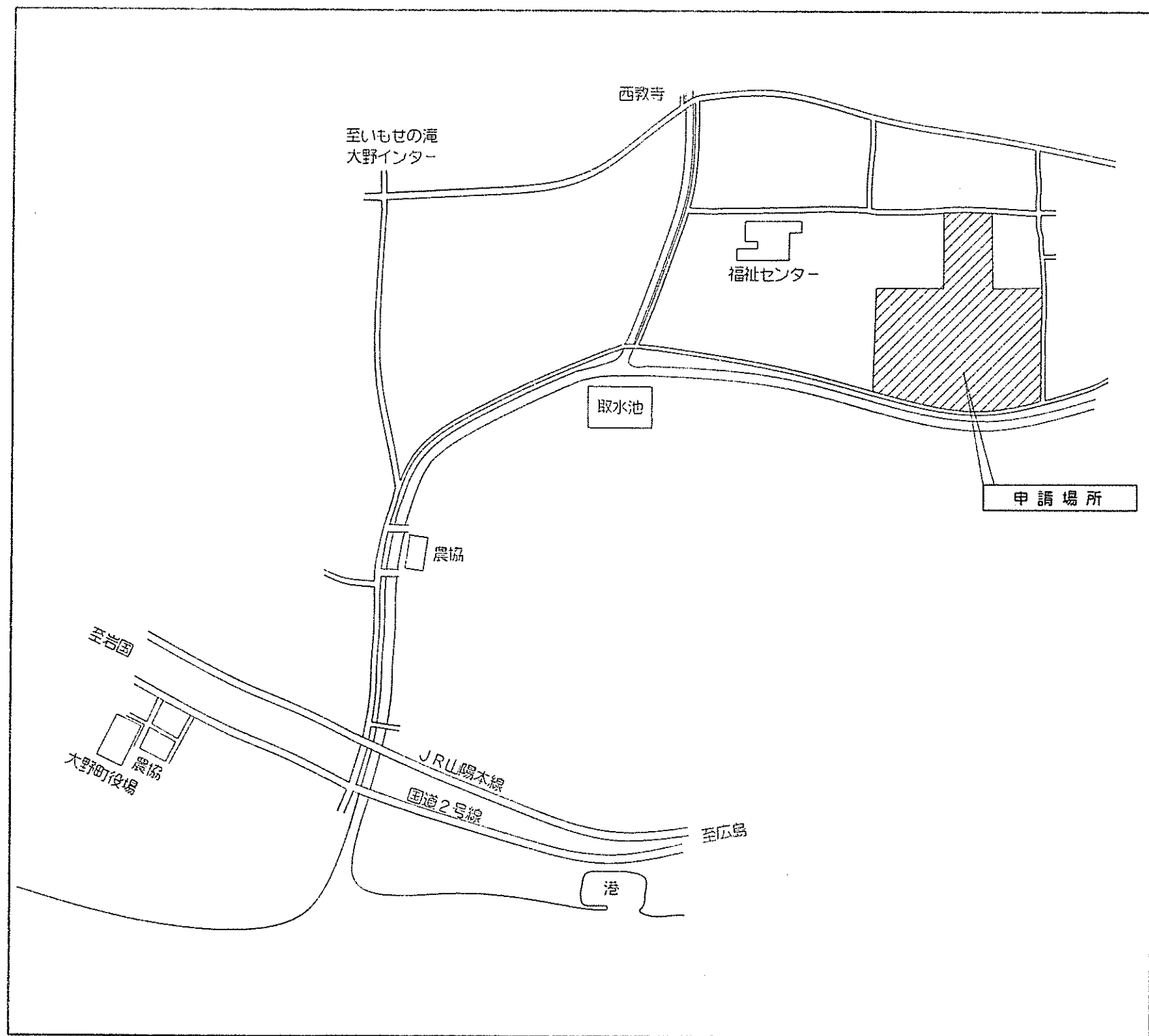
受変電設備	1. 工事範囲	・配管・配線・機器等取付
	2. 電気方式	高圧 三相3線式 6KV 低圧 三相3線式200V・単相3線式100/200V・単相2線式・100V・200V
	3. 仕様詳細	別図受変電設備仕様による。
	4. 変圧器移動車輪	・75KVA以上に取付
自家発電設備	5. 盤内取付装置	・盤内ヒーター・換気扇
	6. 屋外変電基礎	・本工事・別途工事
	7. 予備品等	・電力ヒューズ現用定格値のものを現用数
避雷設備	① 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器等取付
	② 電気方式	三相3線式・6.6KV ◎210V
	③ 仕様詳細	別図自家発電設備仕様による。
	④ 設備場所の高度	◎標高300m以下
	5. チェンブロック天井走装置など	・U字ボルト・本工事・別途工事・Iビーム・本工事・別途工事
	6. 防油堤	・チェンブロック・本工事・別途工事・天井走装置・本工事・別途工事
	7. 予備品等	・コンクリート製・鋼板製・本工事・別途工事
電話設備	1. 工事範囲	・配管・配線・受電部取付・接地極埋設
	2. 受電部	・突針・棟上げ導体・金属フェンス(別途)等
	3. 避雷導線	・建築構造体利用・引下げ導線
	4. 接地極	・建築構造体利用(建築基礎等完了時構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する)
	5. 接地極埋設	・接地極埋設
電気時計設備	① 工事範囲	◎配管 ◎配線・接地工事
	② 施工方法	幹線・金属管配線 ◎ケーブル配線・合成樹脂管配線
	③ 仕様詳細	分岐・金属管配線・フロアダクト配線・合成樹脂管配線
	④ 保安器用接地	・ユニット形 ◎上下動形・取付・側・納入・側
	5. 引留金物等	・本工事・別途工事 ・フックボルト・アンカーボルト
拡声設備	① 工事範囲	・配管 ◎配線 ◎機器等取付
	② 施工方法	・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線
	③ 増幅器	形式 ◎卓上形 ◎キャビネットラック形・デスク形(・片そで形・両そで形) 定格出力 ◎120W・性能・級・一般放送用 ◎非常放送用 付加機能 ◎コールサイン ◎モニター ◎AM.FMラジオ・リモコンマイク ・マイク入力2回路・出力スイッチボード・回路 ◎時報及び体操放送はアッテネータを経由した回路とする。(一斉回路は使用しない) ◎増幅器の入出力配線と外部配線(壁ボックス等)の接続はコネクターによる。
	④ マイクホン	◎ダイナミック形(単一指向性)・性能・級・有線式・ワイヤレス式 ・マイクホンスタンド・卓上形・側・床山形・側 ・リモコンマイク・卓上形・側
	5. レコードプレーヤー	・性能・級・組込み・スペースのみ
表示設備	⑥ テープレコーダ	◎カセット式 ◎組込み・スペースのみ ・エンドレス形(体操自動放送用)
	⑦ コンパクトディスクプレーヤー	◎組込み・スペースのみ
	8. ワイヤレス受信機	・水晶制御方式・チューナ2チャンネル内蔵・400MHz帯・800MHz帯
	9. スピーカ	天井埋込形で特記ないものは・SC-II-1V-K 壁掛形で特記ないものは・SW-II-1V <sub>2</sub>
	⑩ アッテネータ	特記ないものは ◎V-1S
表示設備	1. 工事範囲	・配管・配線・機器等取付
	2. 施工方法	・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線
	3. 電気方式	・AC24V・AC48V・AC100V・DC24V・DC48V
	4. 表示盤	多線直結式表示盤・パルス伝送式表示盤・ランプ・マグネットユニット ・発光ダイオード
	5. ベル・ブザー	・ベル・径・埋込・露出 ・ブザー・埋込・露出・音量調節付・トランス内蔵
	6. ナイム	・2点灯・トランス内蔵
	7. 発信器	・埋込形・卓上形 ・押ボタンスイッチ・表示窓兼ピアノ式押ボタンスイッチ
	8. 電源装置	壁掛形・自立形・変圧器容量 VA・分岐回路

インターホン設備	① 工事範囲	・配管 ◎配線 ◎機器等取付
	② 施工方法	・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線
	③ 電気方式	◎AC100V・乾電池
	④ 機	電話形親機・スピーカ形親機・電話形子機 ◎スピーカ形子機
テレビ共同受信設備	⑤ 通話網通話方式	◎親子式 ◎相互式 ◎同時式 ◎交互式
	⑥ 用	・序内連絡用 ◎身体障害者用 ◎夜間訪問用・保守用
	① 工事範囲	・配管 ◎配線 ◎機器等取付
	② 施工方法	・金属管配線 ◎合成樹脂管配線
火災報知設備	3. 同軸ケーブル	・発泡ポリエチレン絶縁同軸ケーブル
	4. アンテナ	・衛星放送受信室内用発泡ポリエチレン絶縁ビニルシース同軸ケーブル
	5. アンテナ支持ボルトの取付	・AV1形・AV2形・AU1形・AU2形・BSA-120形
	6. 増幅器形式	・壁面(・点支持)・自立・A部の長さ m
火災報知設備	7. 電界強度の測定	・UV-1・UV-2・BS-1
	8. テレビ電波受信障害調査	・事前調査 場所・事後調査 場所
	① 工事範囲	◎配管 ◎配線 ◎機器等取付
	② 施工方法	・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線
火災報知設備	③ 電気方式	◎DC24V・AC100V
	④ 火災報知装置	◎受信機 ・形 縦 P 回線 15 壁掛形 ◎自立形 ・単独 ◎連動制御器など一体 ・副受信機 ・窓 ◎連動制御器 ・回線(遠方復帰機構 5 回線) ・単独・壁掛形・自立形 ◎火報受信機など一体 ◎自動閉鎖装置 ◎防火戸用(本工事 DC24V 0.6A以下(・電磁式 ◎ラッチ式)) ・防煙ダンパリ(別途工事 瞬時通電式または電動式DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構(電動式) DC24V 0.7A以下) ・防火シャッター用(別途工事 DC24V、0.6A以下)
	5. 自動閉鎖装置	・複合装置 ・一体形・単独 ・受信機 ・線・回線・LPGガス用・都市ガス用 ・単独・壁掛形・自立形 ・火報受信機など一体 ・検知器 ・天井取付形・壁取付形
火災報知設備	6. 非常警報装置	・一体形・単独
	7. ガス漏れ警報装置	・線・回線・LPGガス用・都市ガス用 ・単独・壁掛形・自立形 ・火報受信機など一体 ・検知器 ・天井取付形・壁取付形
構内交換設備	① 仕様詳細	別図構内交換設備仕様による。
	② 形式	◎ボタン電話式・分散中継台式・中継台式
	③ 回線数	◎内線 24 回線・局線 回線
	4. 局線表示盤	・面
構内交換設備	⑤ 電話機	◎ボタン電話機 16 台・停電用ボタン電話機 台 ・内線電話機 台・局線受付電話機 台
	6. 電話機への配線	・電話機1台につき次のものを見込む。 ・TIVF0.65-2C (・20m・)・2号ワイヤプロテクタ1.5m ・EBT0.4-4C (・20m・)
防犯設備	1. 工事範囲	・配管・配線・機器等取付
	2. 施工方法	・金属管配線 ◎ケーブル配線 ◎合成樹脂管配線
	3. 電気方式	・AC100V・予備電源(蓄電池)内蔵
	4. 警報方式	・マグネットスイッチ・光電式・電流式・超音波式
中央監視制御設備	1. 工事範囲	・配管・配線・機器等取付
	2. 監視制御対象設備	・動力設備・受変電設備・自家発電設備・火災報知設備
	3. 仕様詳細	別図中央監視制御設備仕様による。
	4. 警報盤	・壁掛形・窓 電源・内蔵・外部電源 ・壁掛形・自立形 ・テマンド監視装置組込み・プログラムコントローラ組込み ・プログラムタイマー組込み 電源・受変電設備の電源より供給 ・表示操作盤専用(・内蔵・別置) 種類・ニッケルカドミウム蓄電池・HS形鉛蓄電池 機械機器・グラフィックパネル・ミニグラフィックパネル・プラズマディスプレイ ・操作卓・CRTディスプレイ(・キャラクタ形・グラフィック形) ・中央処理装置・伝送端末局(子局)・作表用印字装置 ・雑印字装置形
中央監視制御設備	5. 表示操作盤	・壁掛形・自立形 ・テマンド監視装置組込み・プログラムコントローラ組込み ・プログラムタイマー組込み 電源・受変電設備の電源より供給 ・表示操作盤専用(・内蔵・別置) 種類・ニッケルカドミウム蓄電池・HS形鉛蓄電池 機械機器・グラフィックパネル・ミニグラフィックパネル・プラズマディスプレイ ・操作卓・CRTディスプレイ(・キャラクタ形・グラフィック形) ・中央処理装置・伝送端末局(子局)・作表用印字装置 ・雑印字装置形
	6. 監視制御装置	・壁掛形・窓 電源・内蔵・外部電源 ・壁掛形・自立形 ・テマンド監視装置組込み・プログラムコントローラ組込み ・プログラムタイマー組込み 電源・受変電設備の電源より供給 ・表示操作盤専用(・内蔵・別置) 種類・ニッケルカドミウム蓄電池・HS形鉛蓄電池 機械機器・グラフィックパネル・ミニグラフィックパネル・プラズマディスプレイ ・操作卓・CRTディスプレイ(・キャラクタ形・グラフィック形) ・中央処理装置・伝送端末局(子局)・作表用印字装置 ・雑印字装置形
	7. 無停電電源装置	・あり・なし
構内配電線路	1. 電気方式	・三相3線式・6KV・200V ・単相3線式100/200V・単相2線式・100V・200V
	2. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内配電線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。

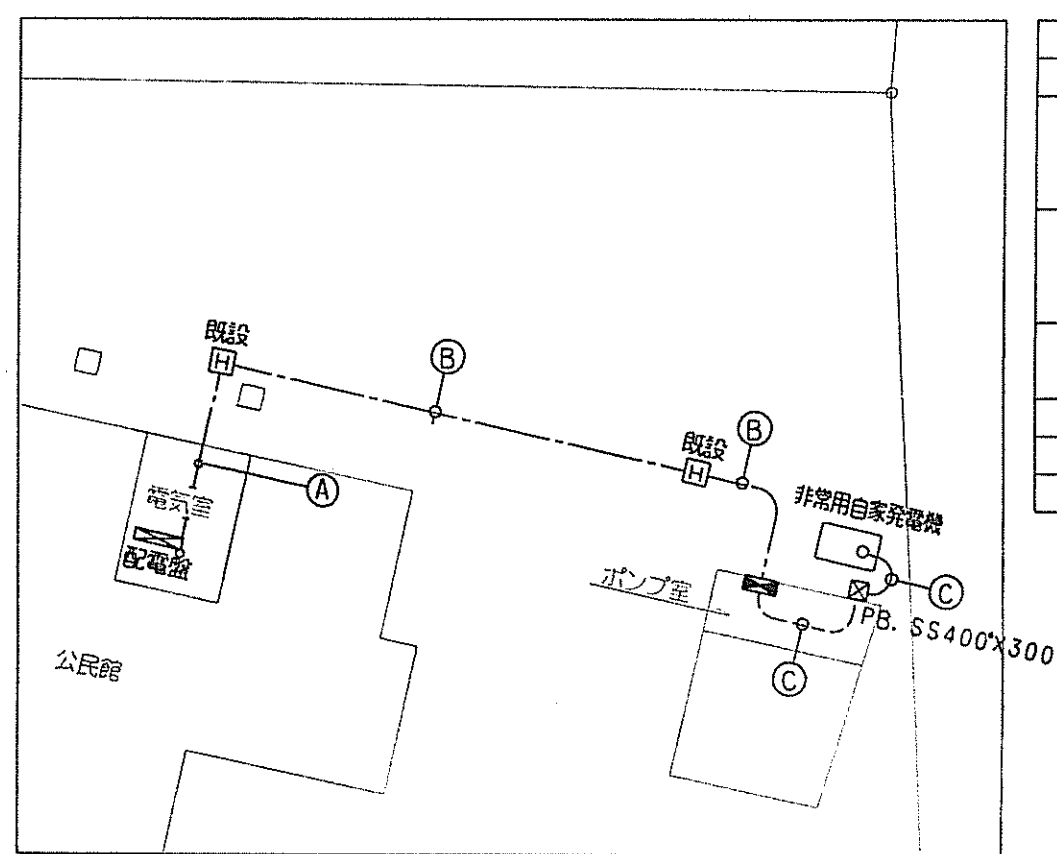
構内配電線路	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。
構内通信線路	1. 施工方法	・地中線保護方式・配管用炭素鋼管(黒管)・波付硬質ポリエチレン管 ・厚鋼電線管・耐衝撃性硬質ビニル電線管 ・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	2. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	3. 地中箱	・ポリエチレン被覆鋼管(外面一層形) 埋設深さ 特記なきはGL-600以上、舗装のある場合は路盤下-600以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリート柱 支線 垂絡めつき鋼より線 蓋の記号表示・鋳造流込み(・) ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。
	4. 高圧気中開閉器	・開閉形・密閉形(・一般形・耐塩形)・地絡電流器付 5. 高圧ケーブルの端処理
構内通信線路	6. 屋外灯	・屋外・一般形・耐塩形(プレハブ形・がいし形) ・蛍光灯水銀ランプ・高力率・普通形・定電力形・低始動電流形 7. 屋外灯の点滅方法
	8. 外灯区分開閉器(ボールド)	・自動(・タイマ・光電式自動点滅器)・手動・自動-手動併用 過電流保護機能なしとする。





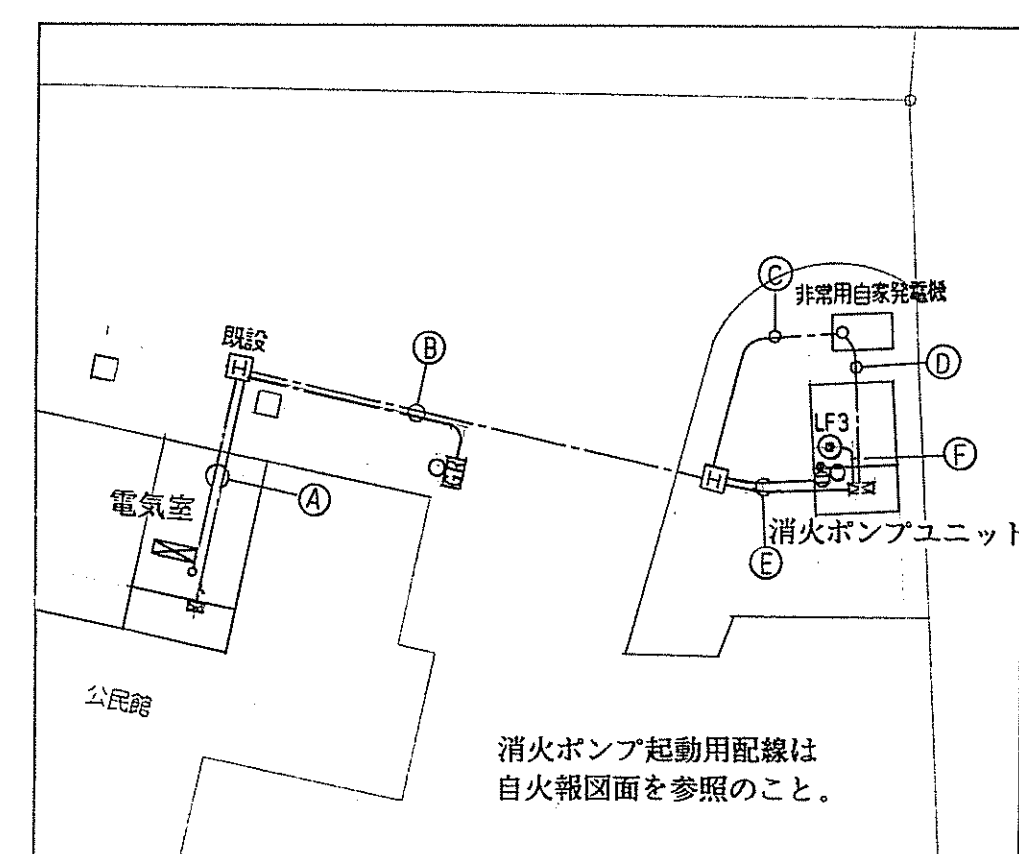


変内図



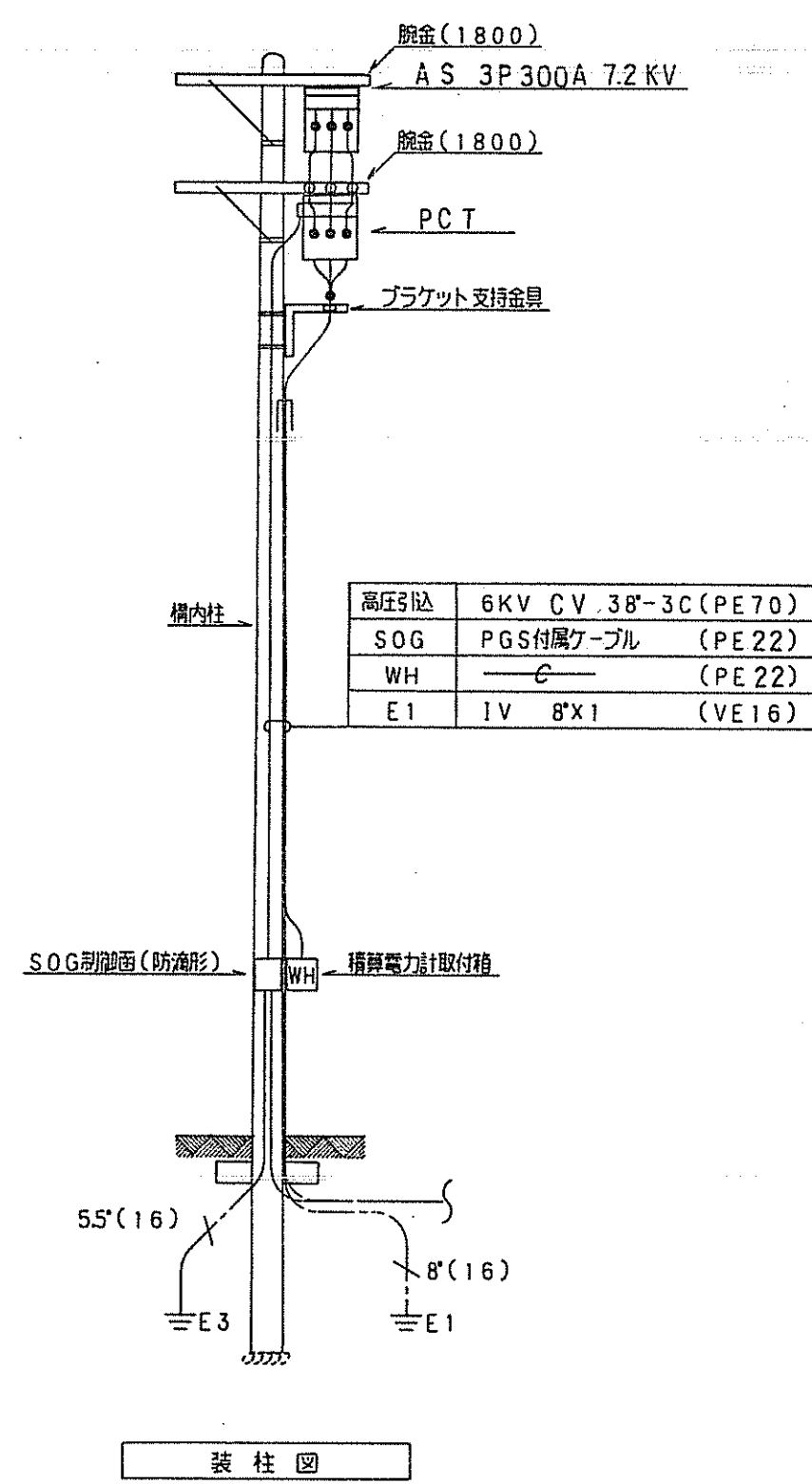
自家発電機廻り改修前図 S=1:250

- 注 記
1. 非常用自家発電機は3φ3W20KVA屋外キュービクル形とする。
  2. 図中特記なき配管配線は下記とする。
  3. 上記の非常用自家発電機及び配管配線を撤去する。但し配管は露出部のみ撤去する。
  4. ポンプ室内の盤、配管配線は建物と一緒に撤去する。
- |      |         |      |
|------|---------|------|
| CV   | 8"-3C   | (39) |
| CVV  | 3.5"-5C | (39) |
| CVV  | 3.5"-2C | (39) |
| CV   | 8"-3C   | (54) |
| CVV  | 3.5"-C  | (54) |
| CVV  | 3.5"-2C | (54) |
| CV   | 8"-3C   | (36) |
| FP-C | 8"-3C   | (36) |



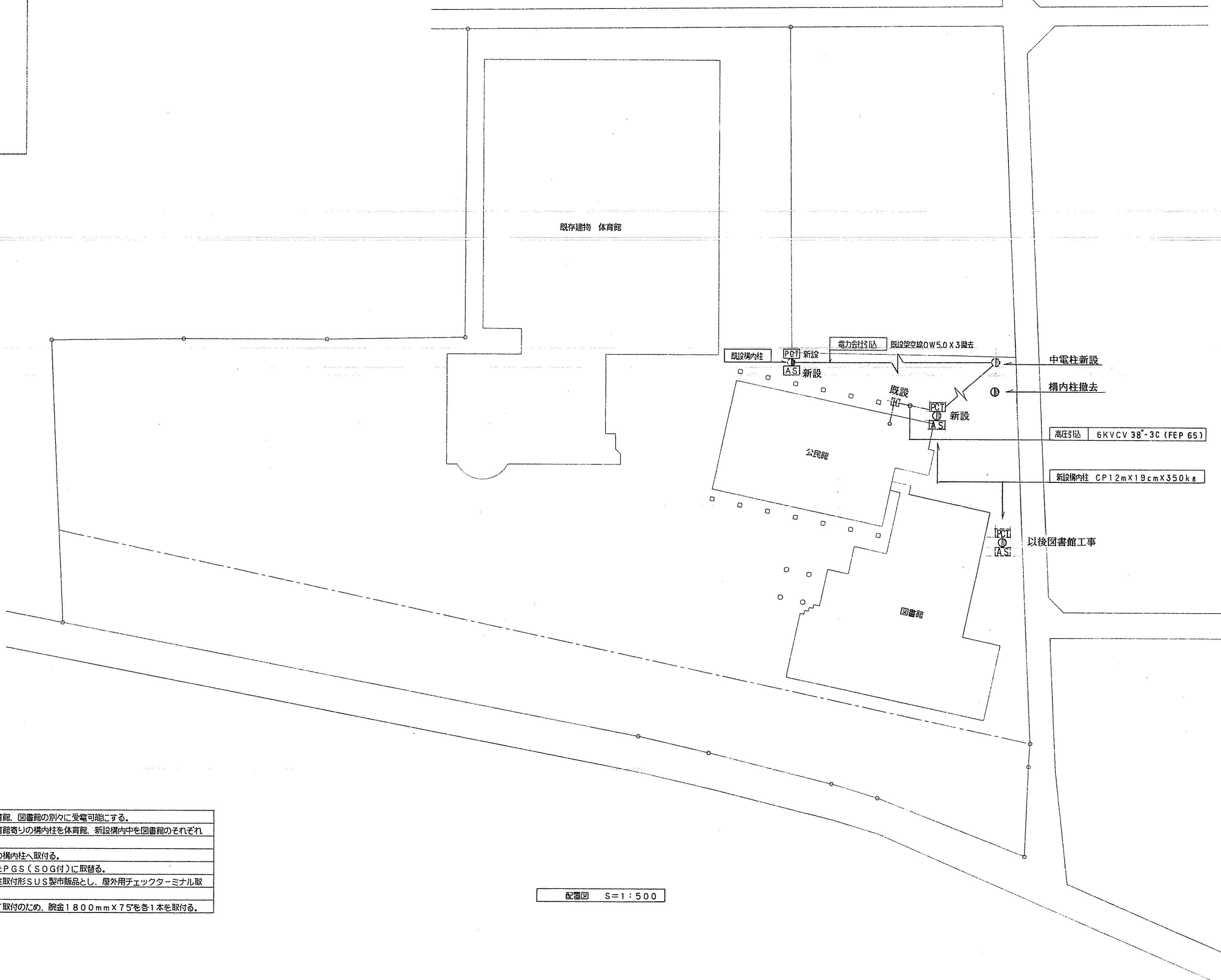
自家発電機廻り改修後図 S=1:250

- 注 記
1. 非常用自家発電機は3φ3W26.5KVA屋外キュービクル形図とする。
  2. 図中特記なき配管配線は下記とする。
  3. 消火水槽減水警報リレーを付ける。
  4. 屋内消火栓ポンプはユニット型5.5KWとする。
  5. 非常用自家発電機の基礎は建築工事とする。
  6. 消火栓ポンプユニット室の照明器具は、盗犯(ろ)としスイッチからの配線は1.6X2(19)とする。
  7. 埋設配管はGL-600とする。
- |      |                      |               |
|------|----------------------|---------------|
| CV   | 14"-3C               | (39)          |
| CVV  | 3.5"-2C              | (39)          |
| VVF  | 20"-2C               | (39)          |
| CVV  | 2"-10C               | (25)          |
| CV   | 14"-3C               | E55" (FEP 50) |
| CVV  | 3.5"-2C              | (FEP 50)      |
| VVF  | 20"-2C               | (FEP 50)      |
| CVV  | 2"-4C                | (FEP 50)      |
| CVV  | 2"-2C                | (FEP 30)      |
| CV   | 14"-3C               | E55" (FEP 50) |
| CVV  | 2"-4C                | (FEP 30)      |
| FP-C | 14"-3CE 55" (FEP 50) |               |
| VVF  | 20"-2C               | (PF 22)       |
| CVV  | 2"-3C                | (CP 25)       |



- 注 記
1. 現在の一括受電を公民館、体育館、図書館の別々に受電可能にする。
  2. 既設構内柱を公民館、屋内体育館寄りの構内柱を体育館、新設構内柱を図書館のそれぞれ専用とする。
  3. PCT、電力量計はそれぞれの構内柱へ取付。
  4. 公民館用PAS(SOG用)をPGS(SOG付)に取替。
  5. 電力会社積算電力計用箱は電柱取付形SUS製市販品とし、屋外用チェックターミナル取付スペース付とする。
  6. 屋内体育館及び図書館用PCT取付のため、鋼金1800mmX7.5を各1本を取付。

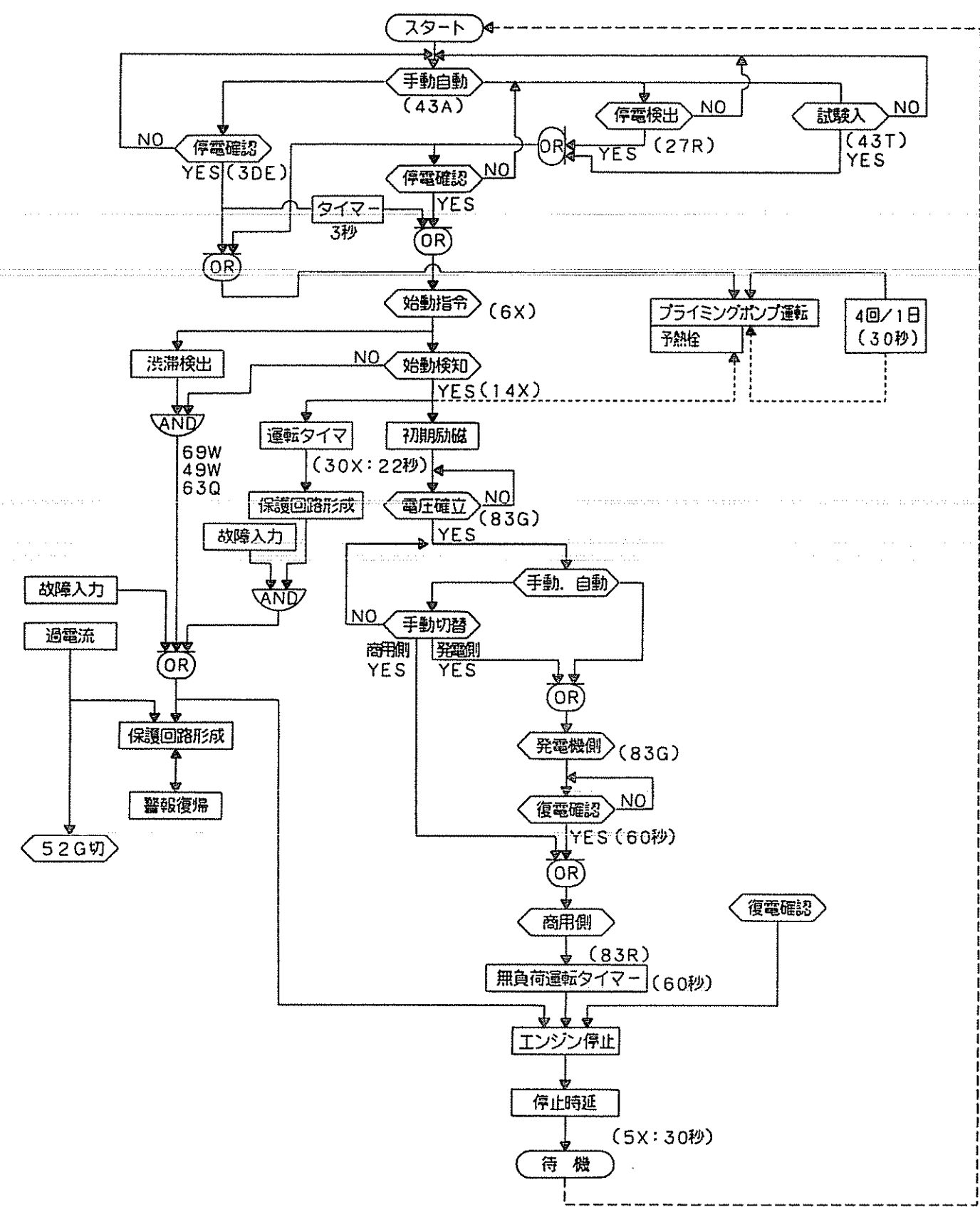
配電図 S=1:500



非常用自家発電機仕様

形 式	屋外キュービクル40秒始動1時間定格形
定 格 出 力	26.5kVA以上
定 格 電 圧	200/220V
周 波 数	60Hz
回 路 方 式	3相3線（単相2線付）
保 護 形 式	開放保護形
極 数・回 転 数	2P-3600rpm
力 率	0.8（遅れ）
励 磁 方 式	静止自動式（自動電圧調整器付）
絶 縁 種 別	F種絶縁
形 式	4サイクル・水冷・直列形
出 力	37PS以上
冷 却 方 式	ラジエータ冷却式
燃 料 種 類	軽油
始 動 方 式	セルモータ始動式
形 式	発電機搭載形
電 池 種 別	完全密閉ニール形鉛蓄電池 HS-E形
電 池 電 圧	DC24V
充 電 方 式	自動充電方式

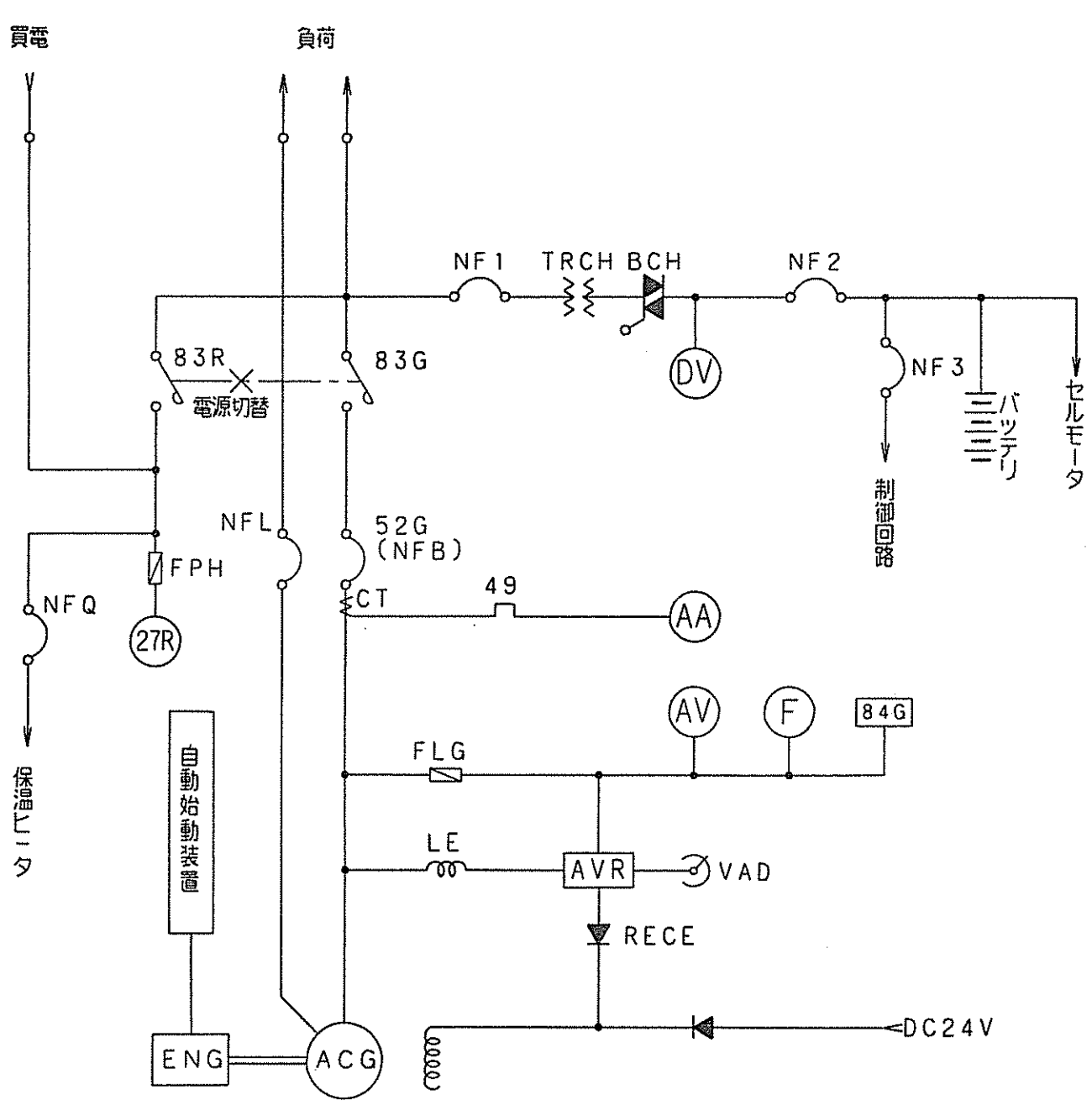
フローチャート（参考）



故障警報、表示（参考）

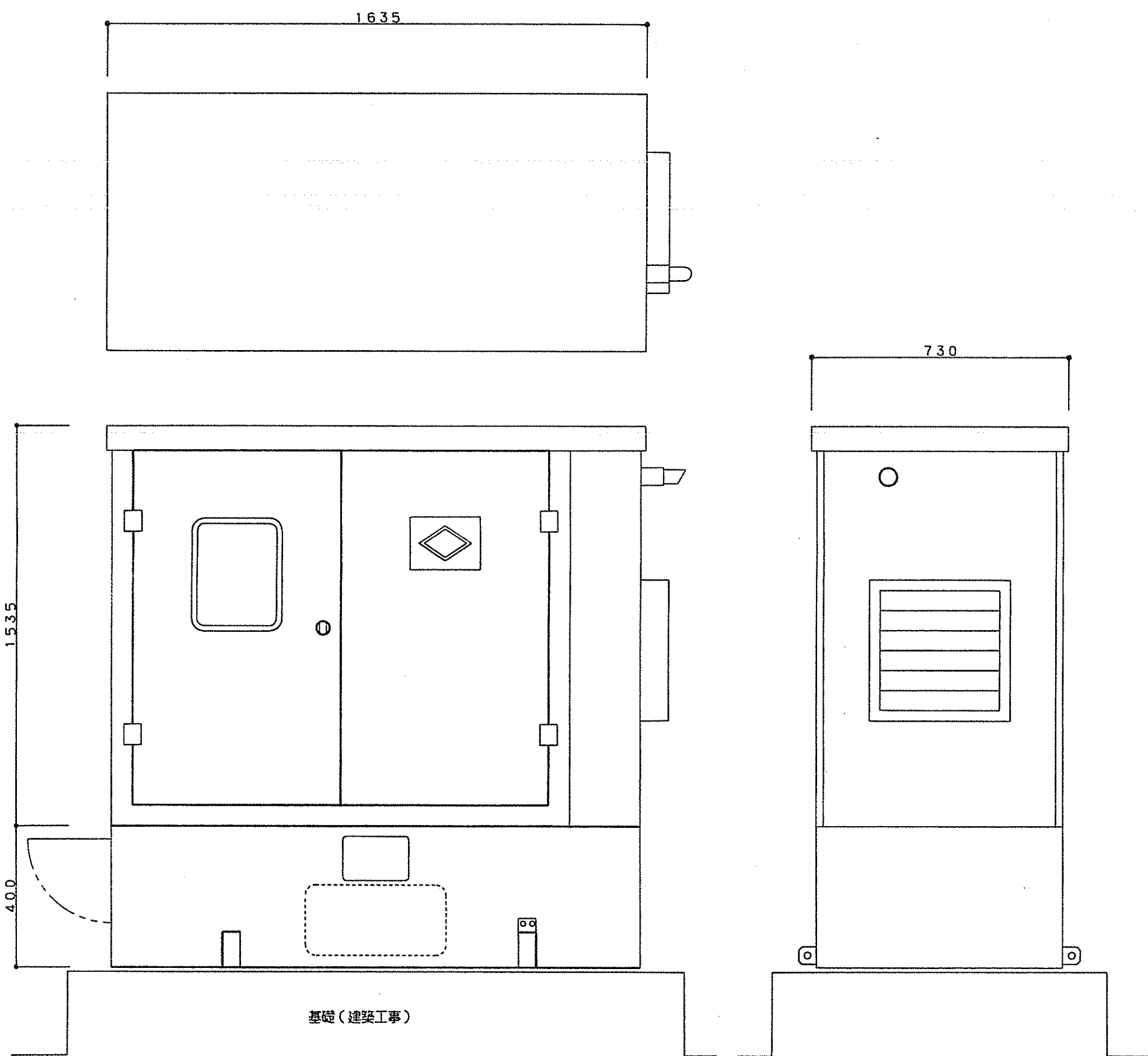
区分	故障名称	表 示	警 報	停 止	外部接点 S1出し
重 故 障	油圧低下 (63Q)	○	○	○	○
	水温上昇 (49W)	○	○	○	
	過速度 (12)	○	○	○	
	始動失敗 (48)	○	○	○	
中 地 障	過電流 (51G)	—	○	○	○
	CPU異常	—	—	—	○

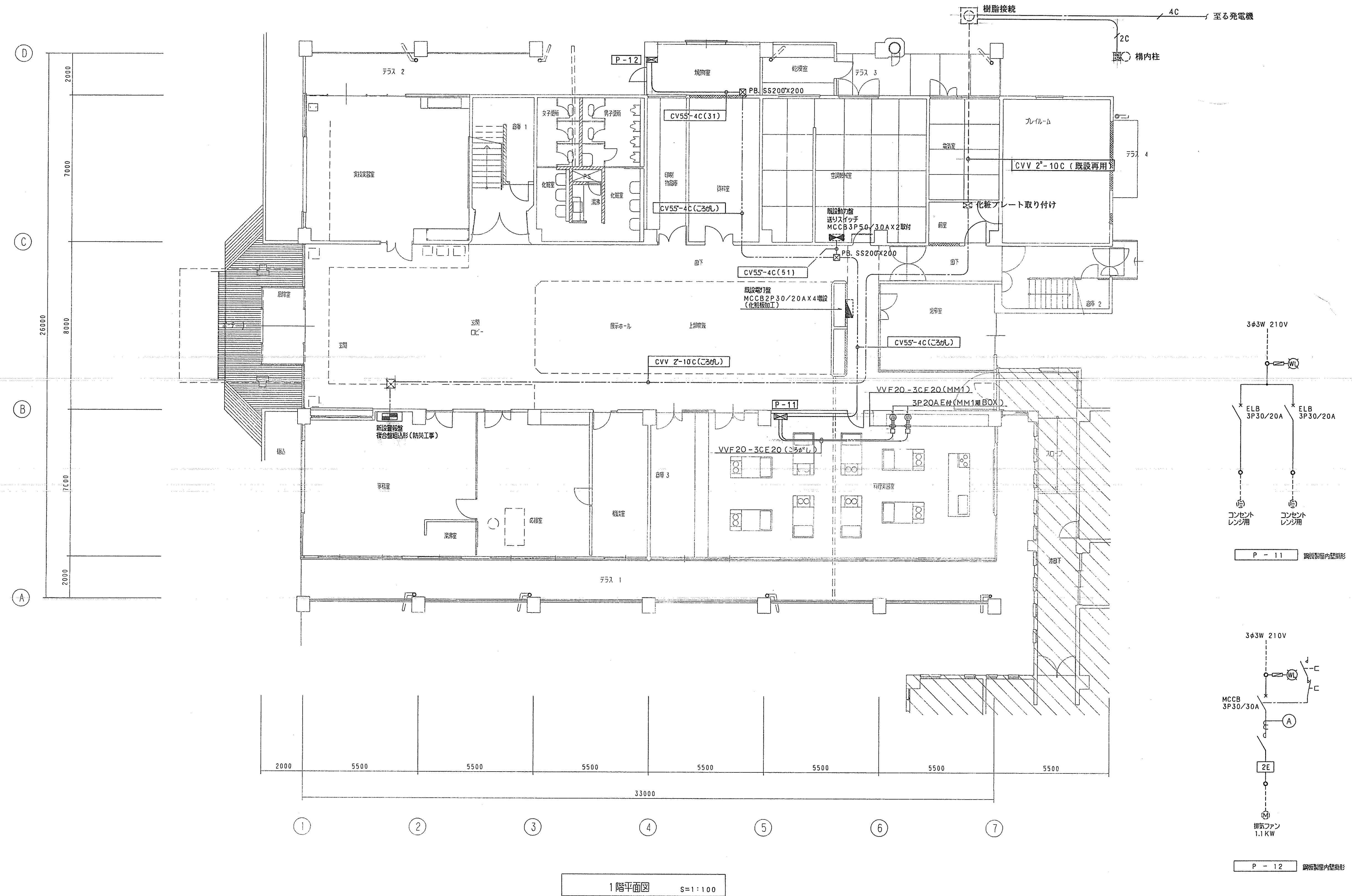
単線結線図（参考）



記 号	記号説明
ACG	交流発電機
ENG	エンジン
52G	ノーヒューズブレーカ
NFL	ノーヒューズブレーカ（照明用）
LE	励磁用リアクトル
RECE	励磁用整流器
CT	計器用変流器
AVR	自動電圧調整器
VAD	電圧設定器
83G	電源切替器（発電側）
83R	電源切替器（買電側）
BCH	充電器
AA	交流電流計
AV	交流電圧計
F	周波数計
DV	直流電圧計
TRCH	充電用変圧器
84G	電圧リレー
27R	停電検出リレー
49	過電流リレー
NF1	充電器用ブレーカ（入力側）
NF2	充電器用ブレーカ（出力側）
NF3	制御電源用ブレーカ
NFQ	ヒータ用ブレーカ

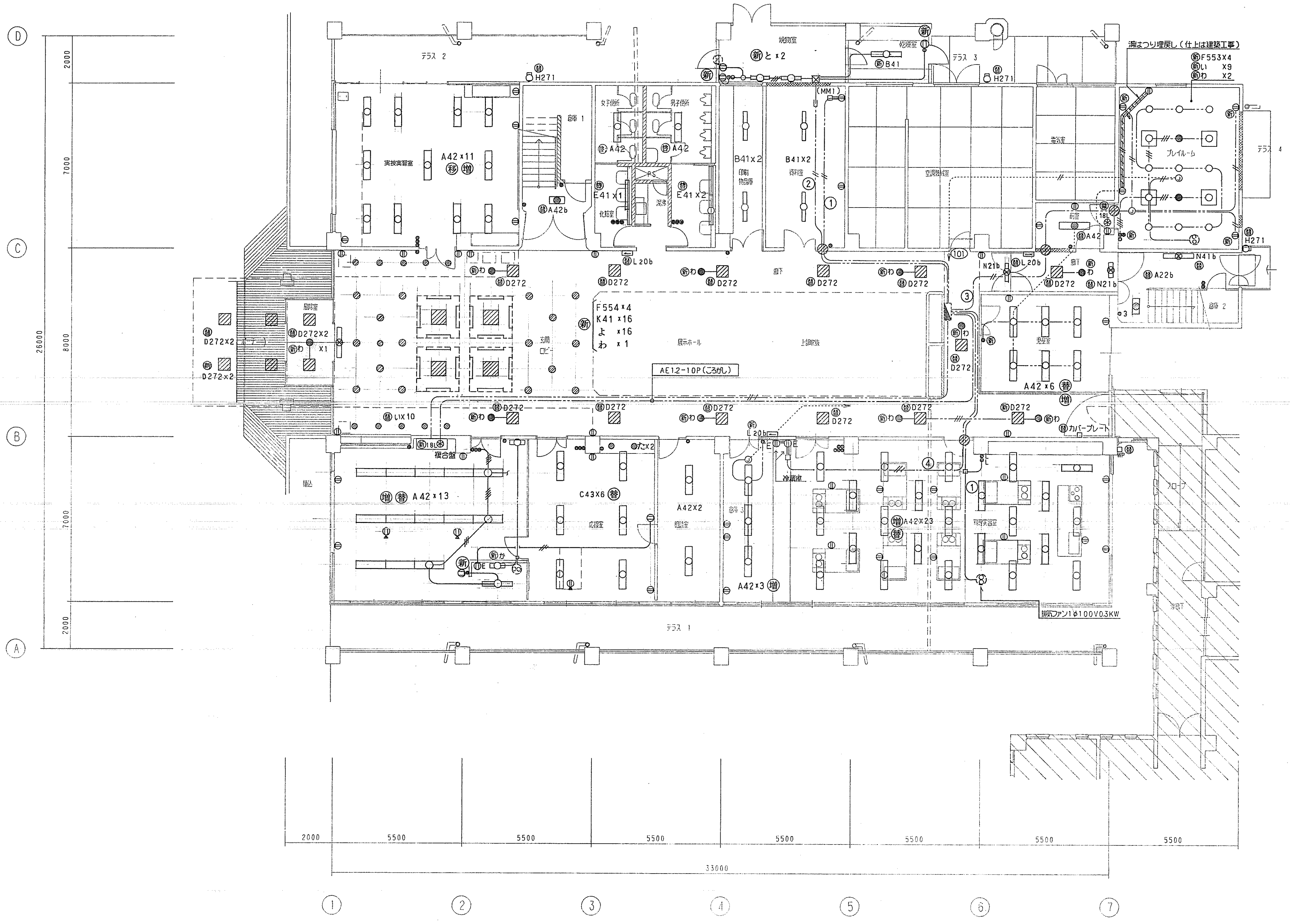
参考姿図







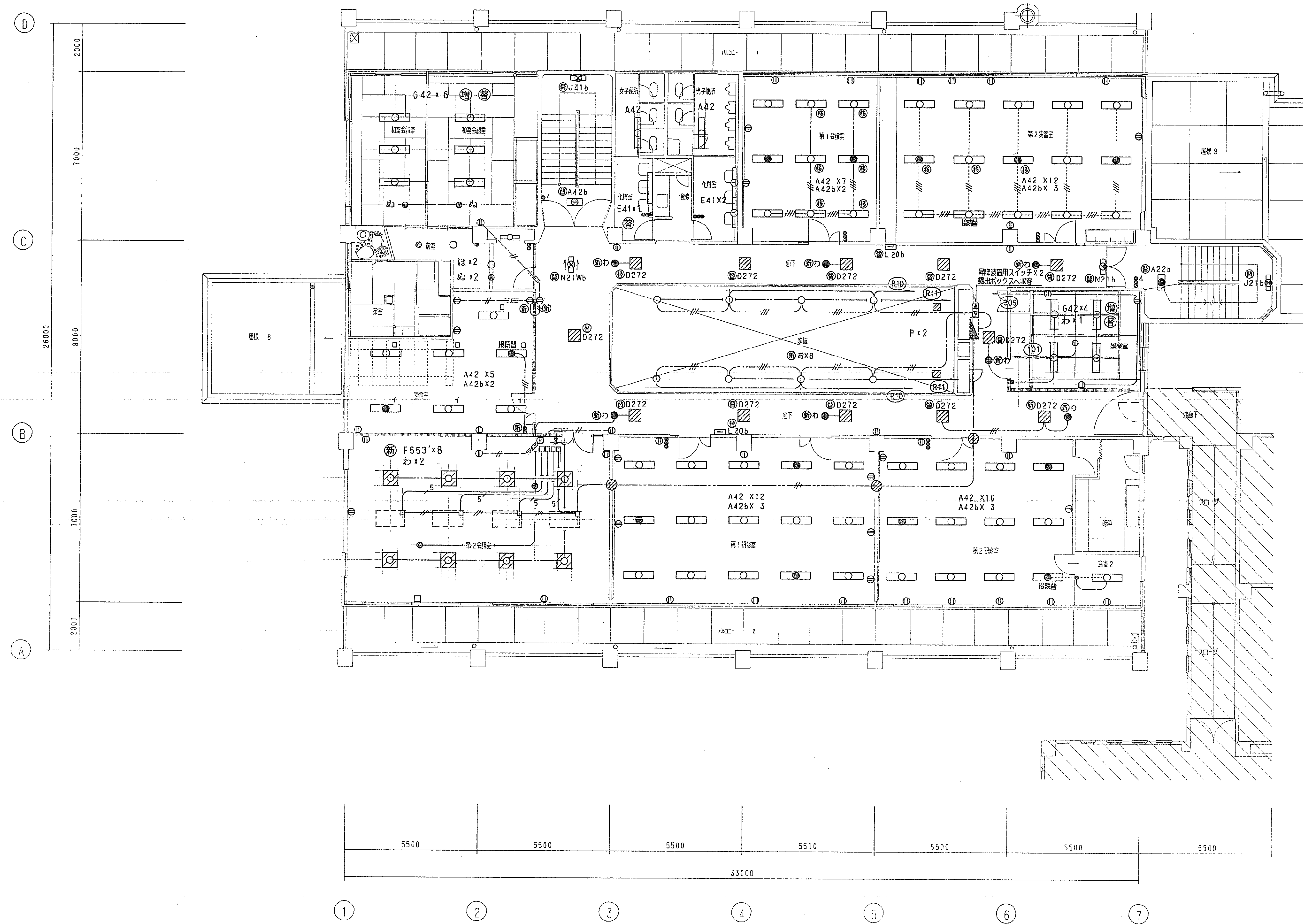




1階平面図 S=1:100

- 注 記
1. 特記なき照明器具は建築改修に伴う照度を示す。なお再取付する器具は清障の上 ランプを取替る。
  2. 特記なき配線器具は取替を示す。
  3. (新) は新設する器具を示す。
  4. (取) は取替る器具を示す。
  5. (移) は移設する器具を示す。
  3. --- は既設配管との接続部を示す。
  4. 点線で記入の機器は既設のままとする。
  5. 図中記入なき配管配線は下記とする。
- |     |     |        |        |
|-----|-----|--------|--------|
| --- | VVF | 2.0-2C | (ころがし) |
| --- | "   | 1.6-2C | (ころがし) |
| --- | "   | 1.6-3C | (ころがし) |
| --- | 1V  | 2.0X2  | (19)   |
| --- | "   | 1.6X2  | (19)   |
| --- | "   | 1.6X3  | (19)   |





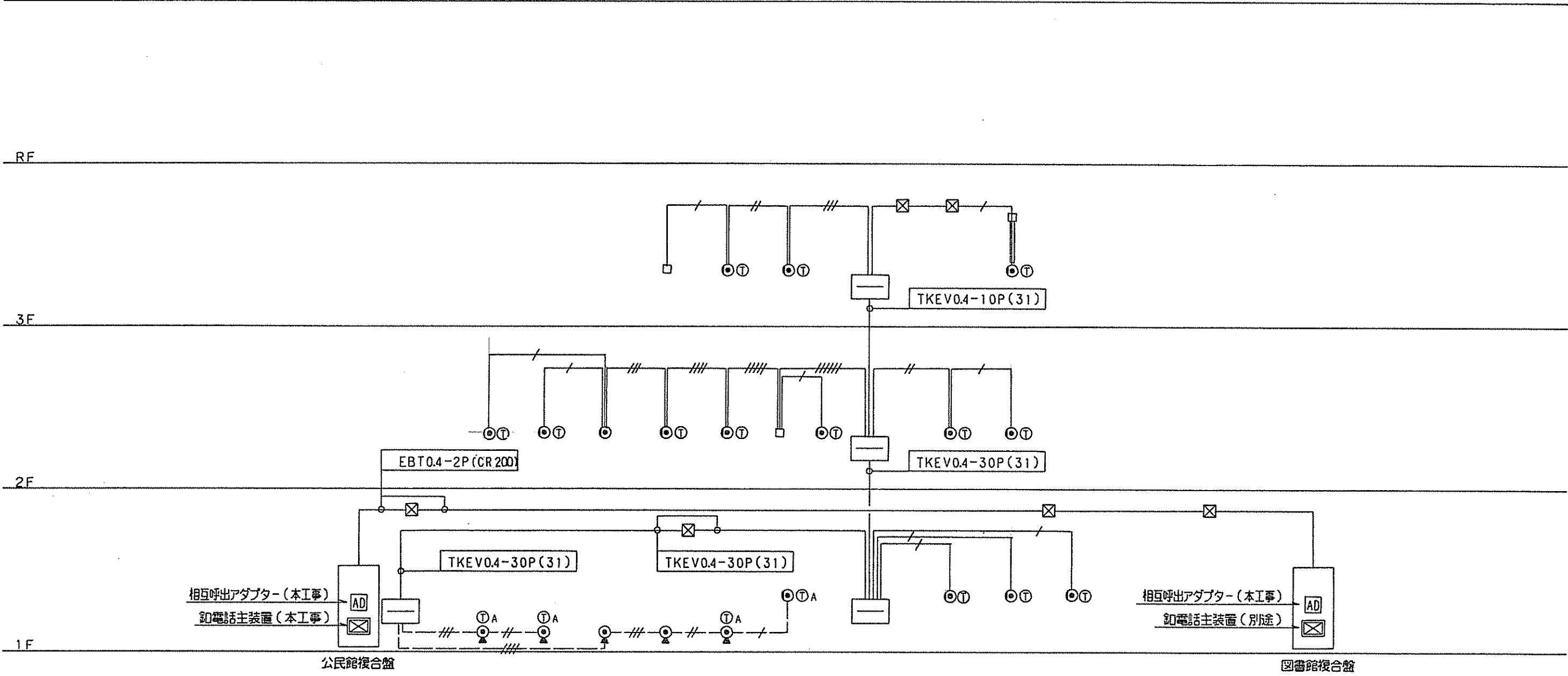
2階平面図 S=1:100

<div>工事名称</div> <div>大野町中央公民館改修</div> <div>工事設計図</div>	<div>訂正事項</div> <div></div> <div></div> <div></div>	<div>大野町役場都市整備課</div> <div>課長 課長 係長 設計</div>	<div>図面名</div> <div>2階 電灯設備図 (改修後)</div> <div>DATE</div> <div>NO 9/30</div> <div>SCALE</div> <div>S=1:100</div>
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------	----------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------



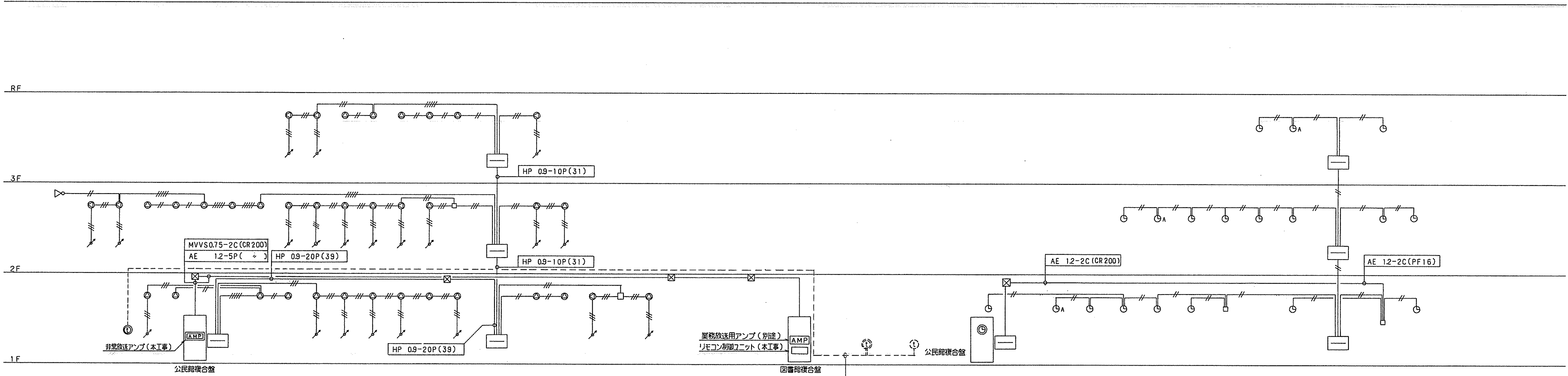


凡 例		
☒	和 電 話 主 装 置	備 考
AD	相 互 呼 出 ア ダ プ タ ー	
①	電 話 器	
①A	”	
AMP	非 常 放 送 ア ン プ	
RM	リ モ コ ン マ イ ク	
SC4-Hi-3V0-M	天 井 埋 込 ス ピ ー カ	
SH-10	ホ ー ン 形 ス ピ ー カ	
V-3P	ア ッ テ ネ ー タ	
Ⓢ	親 時 計	プ ロ グ ラ ム タイ マ ー 兼 用
Ⓜ	子 時 計	
ⓂA	”	



注 記	
1. 系統図は改修後のものとし、今回工事部分は平面図による。	3. 図中記入なき配管設備は下記とする。
2. 図書館の和電話主装置と接続し、お互いに通話が可能とする。	— / — EBT 0.4-2PX1 (19)
	— // — ” 0.4-2PX2 (19)
	— /// — ” 0.4-2PX3 (19)
	— //// — ” 0.4-2PX4 (19)
	— ///// — ” 0.4-2PX5 (19)

電話設備系統図



注 記	
1. 系統図は改修後のものとし、今回工事部分は平面図による。	3. 図中記入なき配管設備は下記とする。
2. 図書館の放送設備と接続し、公民館の複合館相連のみリモコンにより図書館へ選局放送可能にする。	— // — HP 1.2-2C (19)
	— /// — ” 1.2-3C (19)

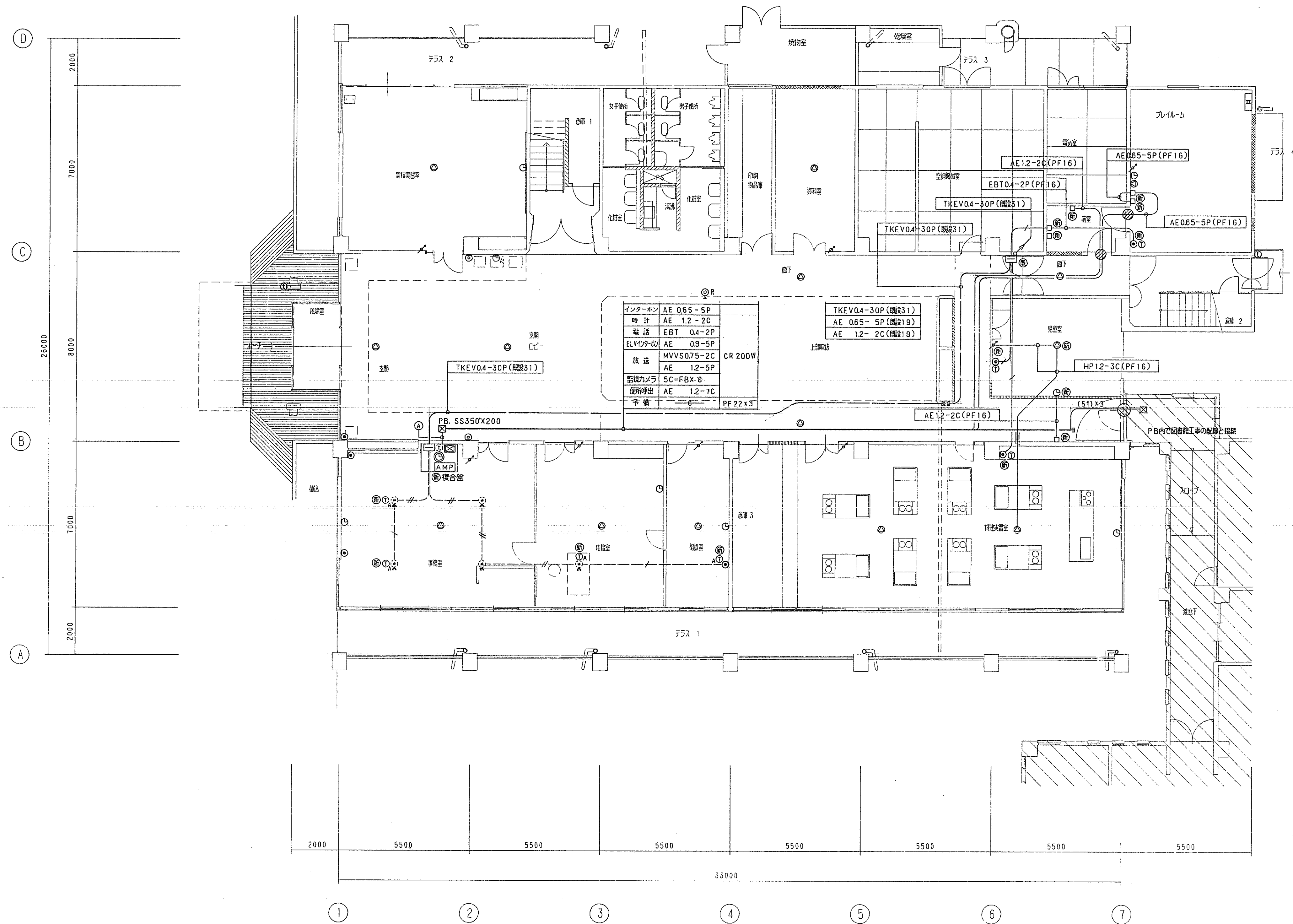
放送設備系統図

注 記	
1. 系統図は改修後のものとし、今回工事部分は平面図による。	
2. 図中記入なき配管設備は下記とする。	— // — AE 1.2-2C (19)

電気時計設備系統図

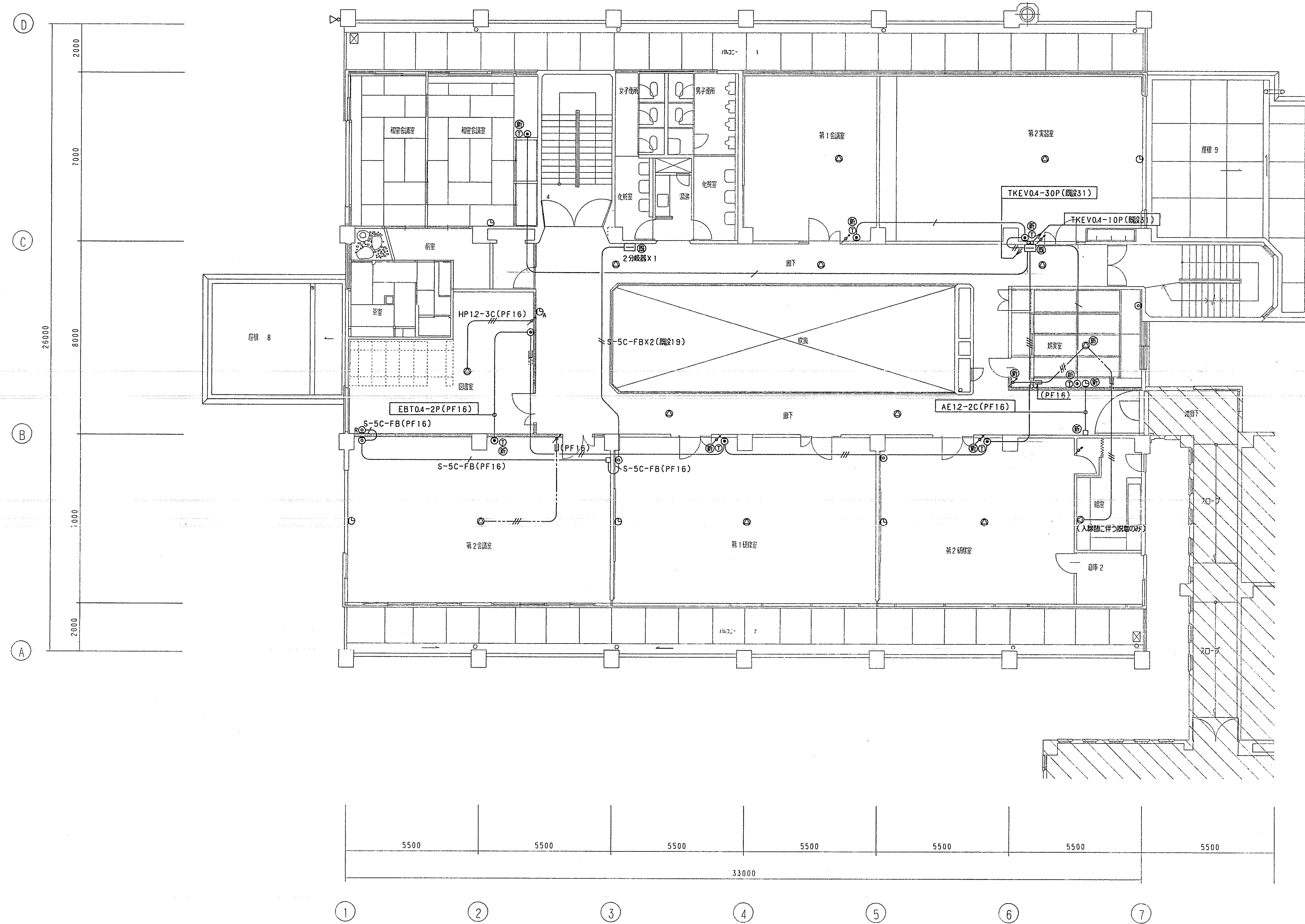






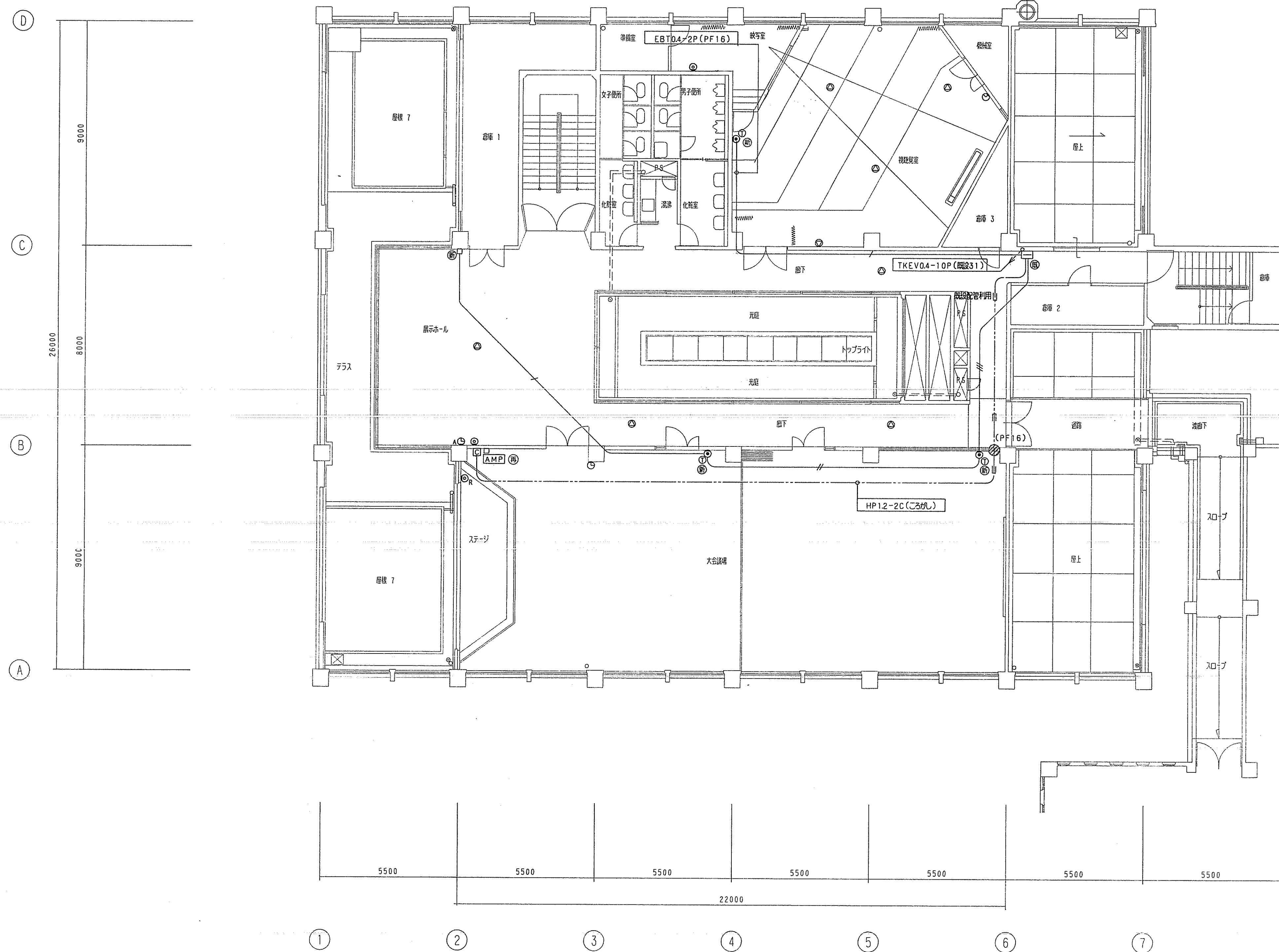
1階平面図 S=1:100

- 注記
- 特記なき機器は取替を示す。
  - ⑤は新設する機器を示す。
  - 二重線は既設配管との接続部を示す。
  - 点線で記入の機器は既設のままとする。
  - 図中記入なき配管配線は下記とする。
- |     |     |            |        |
|-----|-----|------------|--------|
| ——— | EBT | 0.4-2P X 1 | (既設19) |
| ——— | "   | 0.4-2P X 2 | (既設19) |
| ——— | "   | 0.4-2P X 3 | (既設19) |
| ——— | "   | 0.4-2P X 4 | (既設19) |
| ——— | "   | 0.4-2P X 5 | (既設19) |



2階平面図 S=1:100



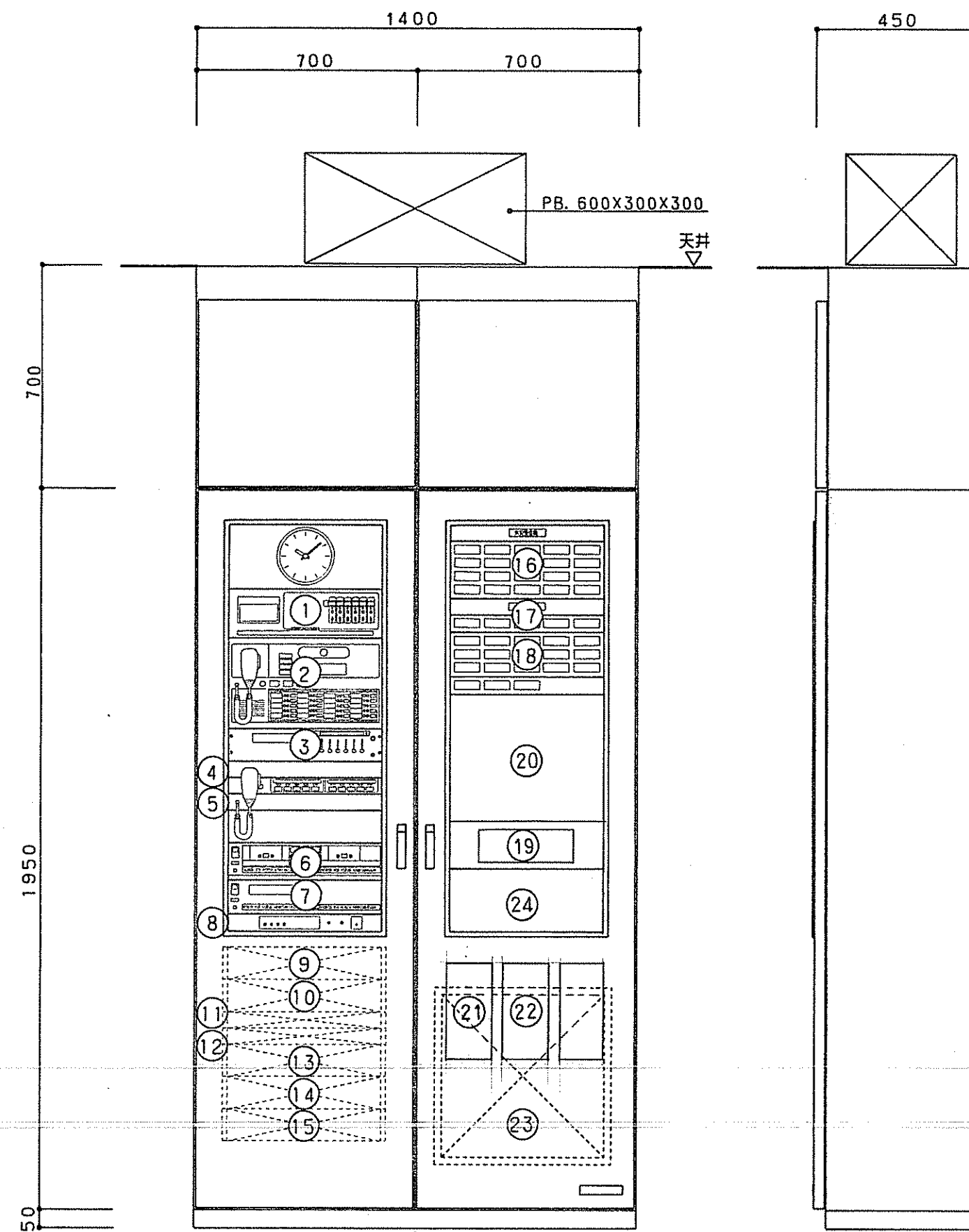


3階平面図 S=1:100

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	複 合 受 信 機	自火報P型1級20L 防排煙 5L 番機型 警 報15L
	発 信 機	P型1級
	表 示 灯	AC 24V LED
	電 鈴	DC 24V 150mm
	総 合 盤	◎◎◎ 収容 屋内消火栓箱組込
	差動式スポット型感知器	2種
	定温式スポット型感知器	1種 防水型
	光 電 式 煙 感 知 器	特種
	光 電 式 煙 感 知 器	2種 埋込型
	光 電 式 煙 感 知 器	3種
	自 動 閉 鎖 装 置	防火扉用 ラッチ型
	警 戒 区 域 番 号	自火報
	動 作 区 域 番 号	防排煙
	警 戒 区 域 境 界 線	

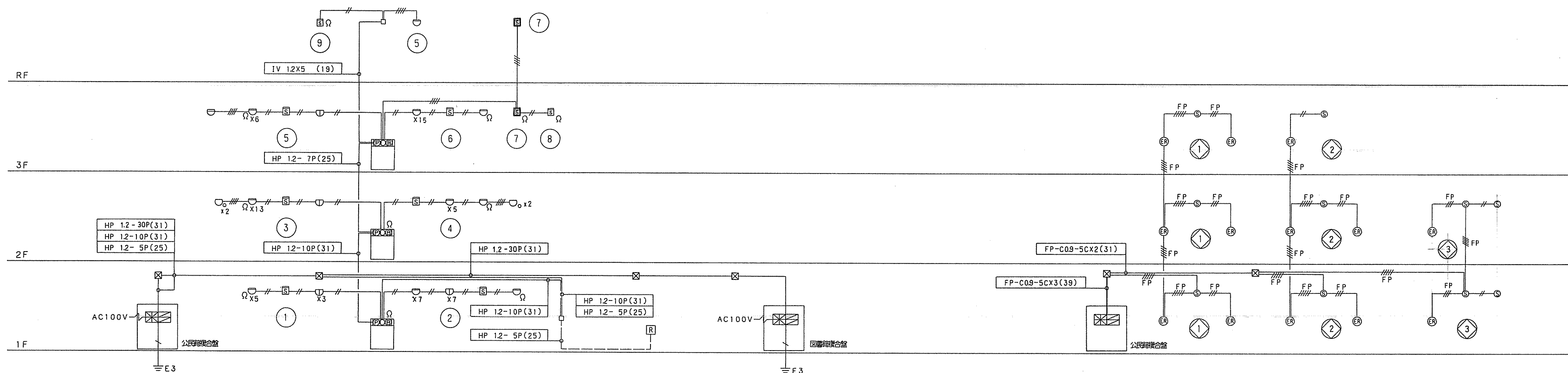
注 記

- 系統図は改修後のものとし、今回工事部分は平面図による。
- 図書館の防火盤と接続し、お互いに火災警報の窓表示が可能とする。
- 図書知誌警報の代表表示を行う。



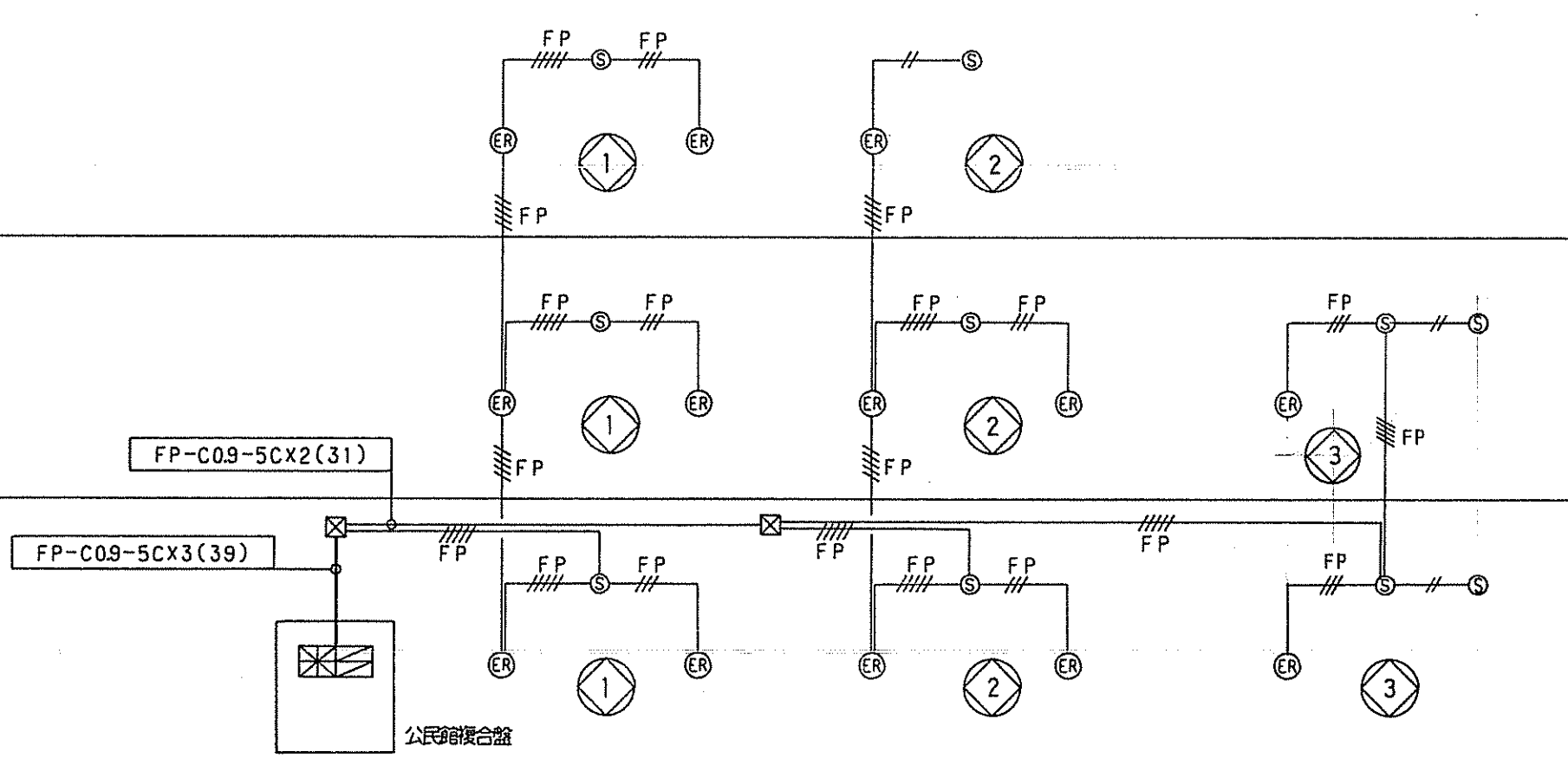
複合盤参考姿図

複合盤仕様		
記 号	名 称	備 考
1	プログラムタイマー	電気時計設備
2	非常放送操作部	放送設備
3	放送用モニターユニット	〃
4	リモコンスピーカー選択ユニット	〃
5	リモコンマイクユニット	〃
6	ダブルカセット	〃
7	C.Dカセット	〃
8	ミュージックチャイム	〃
9	電力増幅器	〃
10	電力増幅器	〃
11	リモコンリレーユニット	〃
12	ブランクパネル	〃
13	電源制御ユニット	〃
14	非常電源ユニット	〃
15	端子盤ユニット	〃
16	自火報表示部	防火設備 20窓 番機型
17	防排煙表示部	〃 5窓
18	諸警報表示、操作部	〃 15窓
19	照明用リモコンスイッチ	電灯設備
20	自火報、防排煙操作部	防火設備
21	自火報電話機	〃
22	ELVインターホン	ELV設備
23	館電話主装置	電話設備
24	便所呼出装置	インターホン設備 図書館
複合盤制作仕様		
西 板	2.3 t ボンデ鋼板	把 手 平面ハンドル
扉 板	〃	塗 装 メラミン焼付 (指定色仕上)
ベース	100X50X5 t	
特記事項		
1. 複合盤内の機器組込は各設備からの支給を受け、全て複合盤製作者が行う。 なおパネルの文字は全て彫刻とし防火盤製作者において行う。		
2. 照明用リモコンスイッチはパネルへ直接取付とする。		



自動火災報知設備系統図

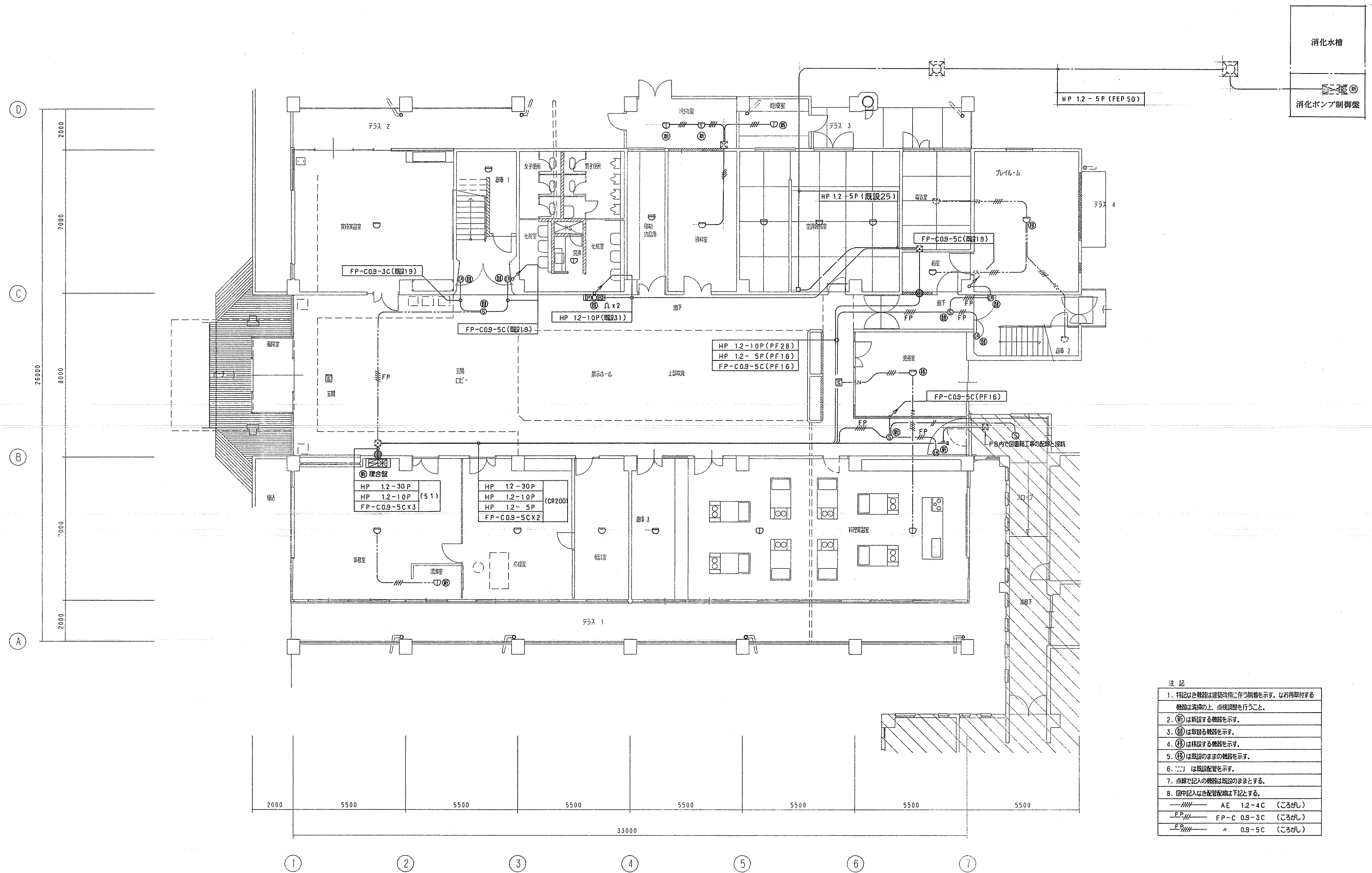
図中記入はき配管配線は下記とする。	
IV 1.2X2	(16)
1.2X4	(16)



防排煙設備系統図

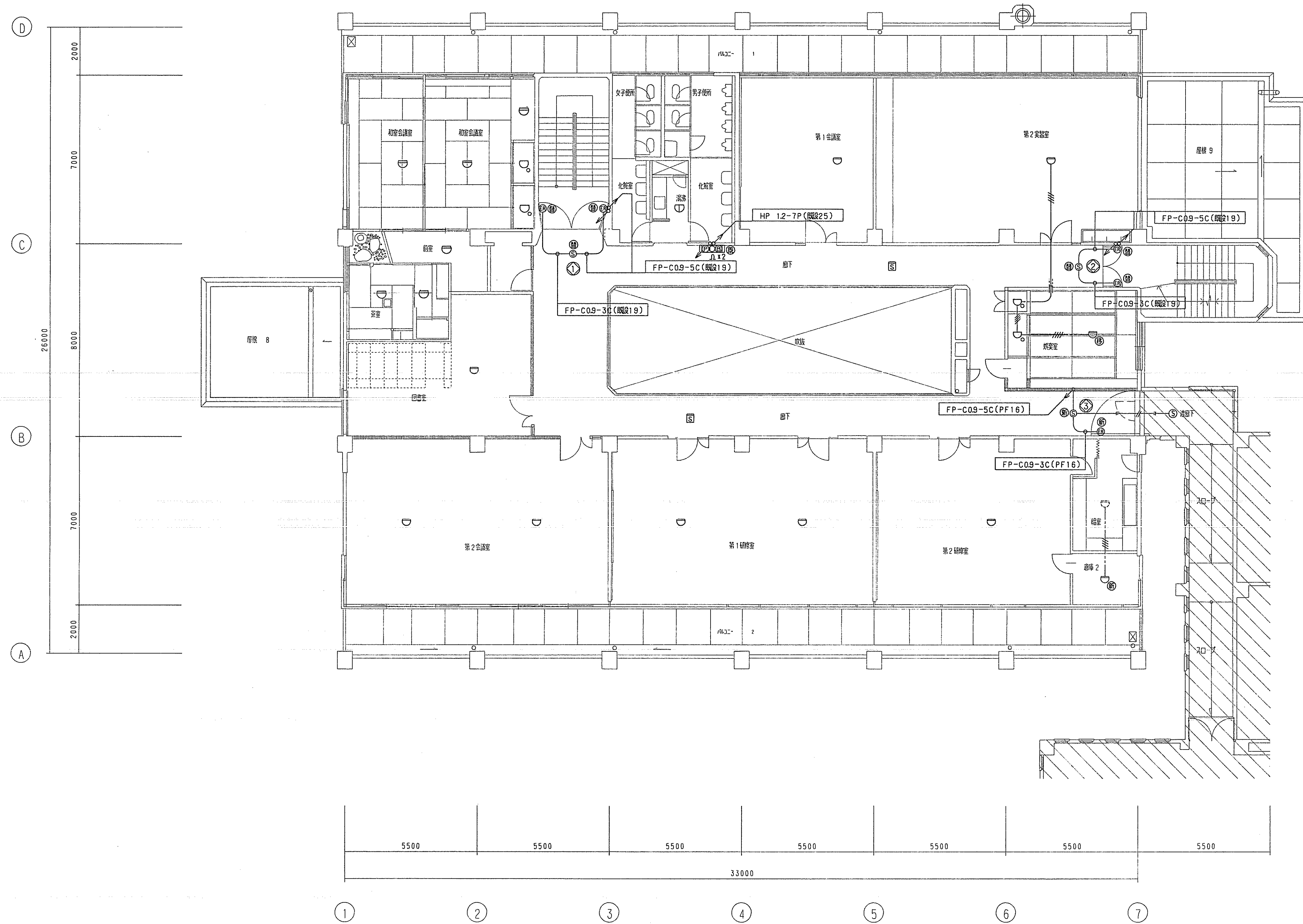
図中記入はき配管配線は下記とする。	
FP-C09-3C	(PF16)
FP-C09-5C	(PF22)
但し ① ② の回路は取設配管(19)とする	





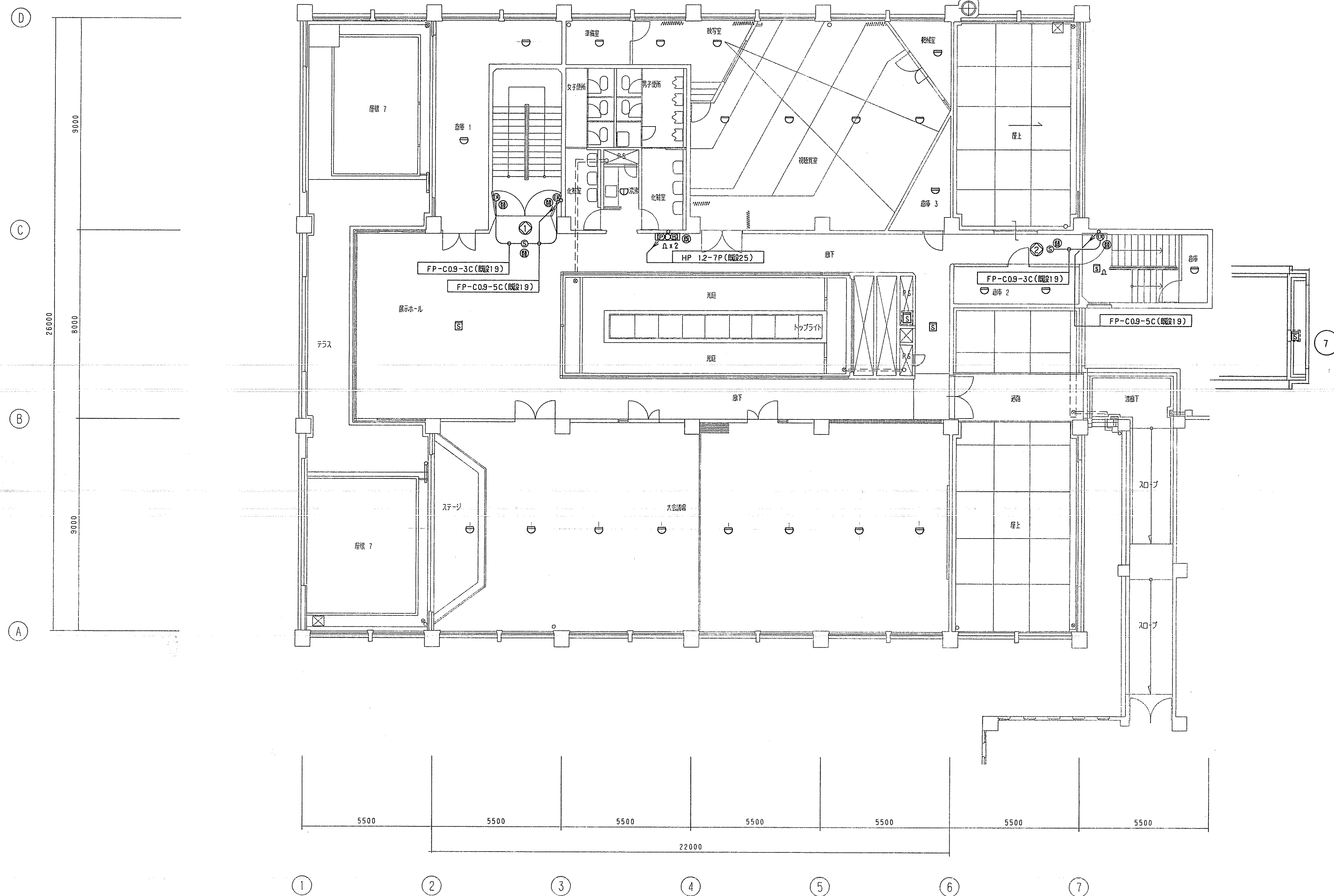
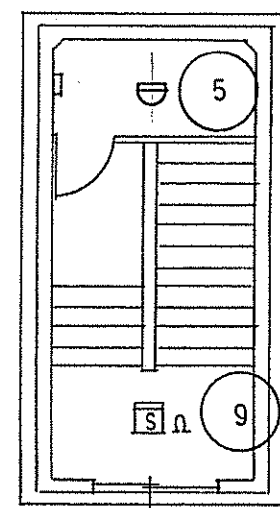
1階平面図 S=1:100

- 注記
1. 特記なき機器は建築改修に伴う設置を示す。なお同取付する機器は消火の上、点検調整を行うこと。
  2. ⑧は新設する機器を示す。
  3. ⑨は取替る機器を示す。
  4. ⑩は移設する機器を示す。
  5. ⑪は取替のままで機器を示す。
  6. [...] は取替配管を示す。
  7. 点検で記入の機器は取替のままでとする。
  8. 図中記入なき配管設備は下記とする。
- |             |        |
|-------------|--------|
| AE 1.2-4C   | (ころがし) |
| FP-C 0.9-3C | (ころがし) |
| FP-C 0.9-5C | (ころがし) |

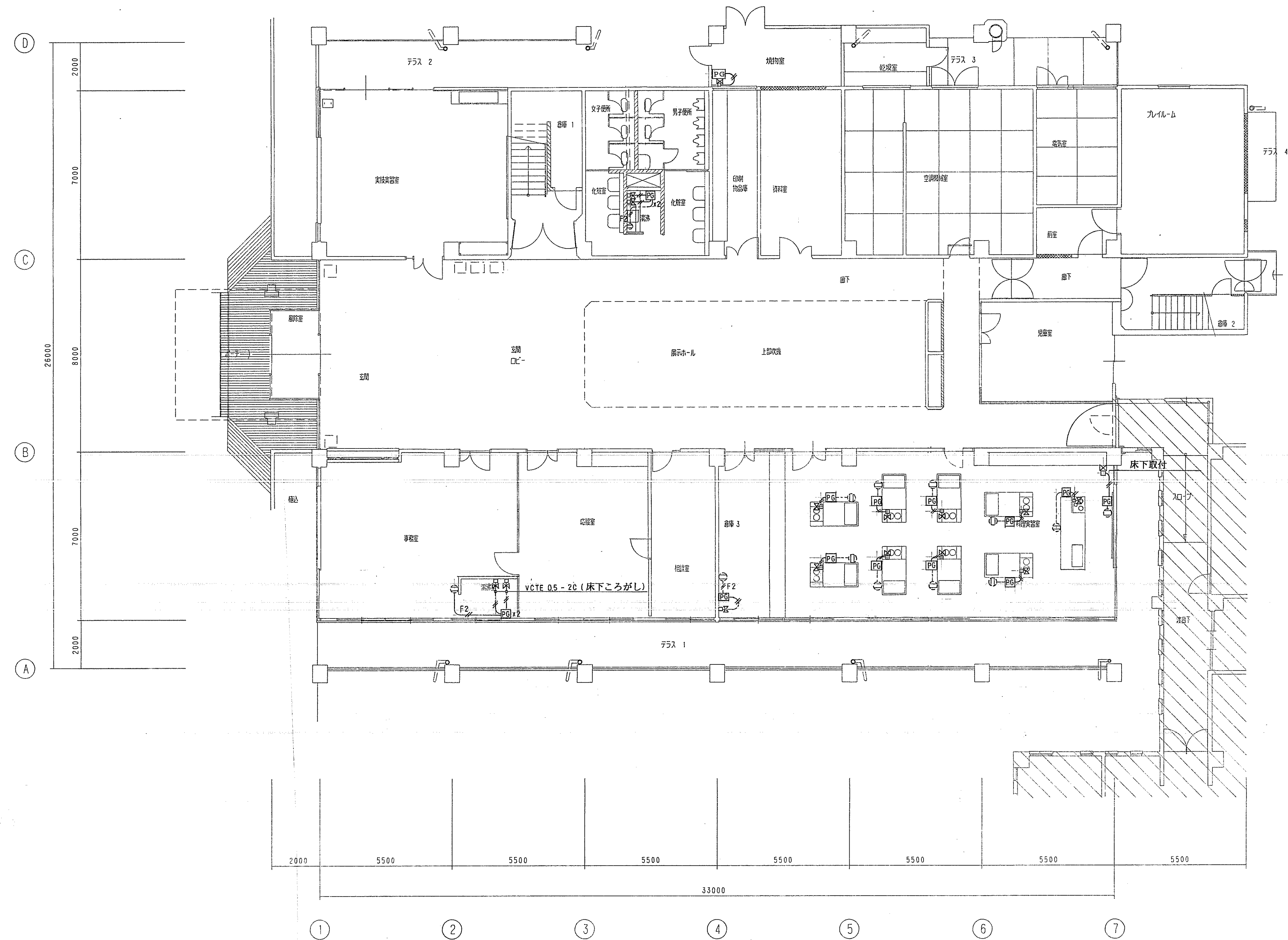


2階平面図 S=1:100

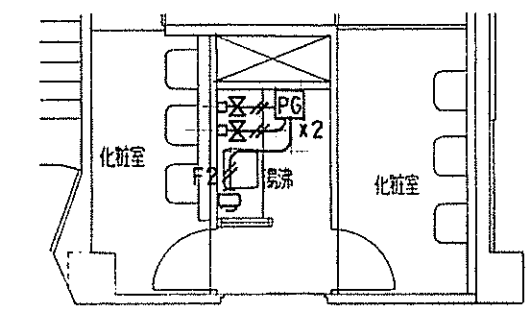




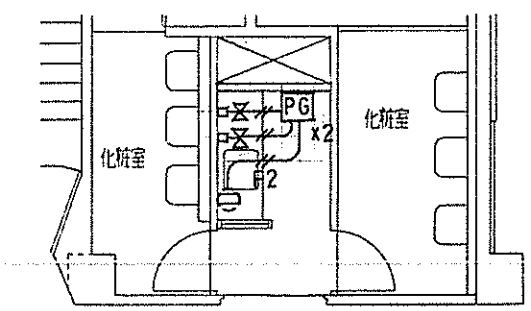
3階平面図 S=1:100



1階平面図 S=1:100

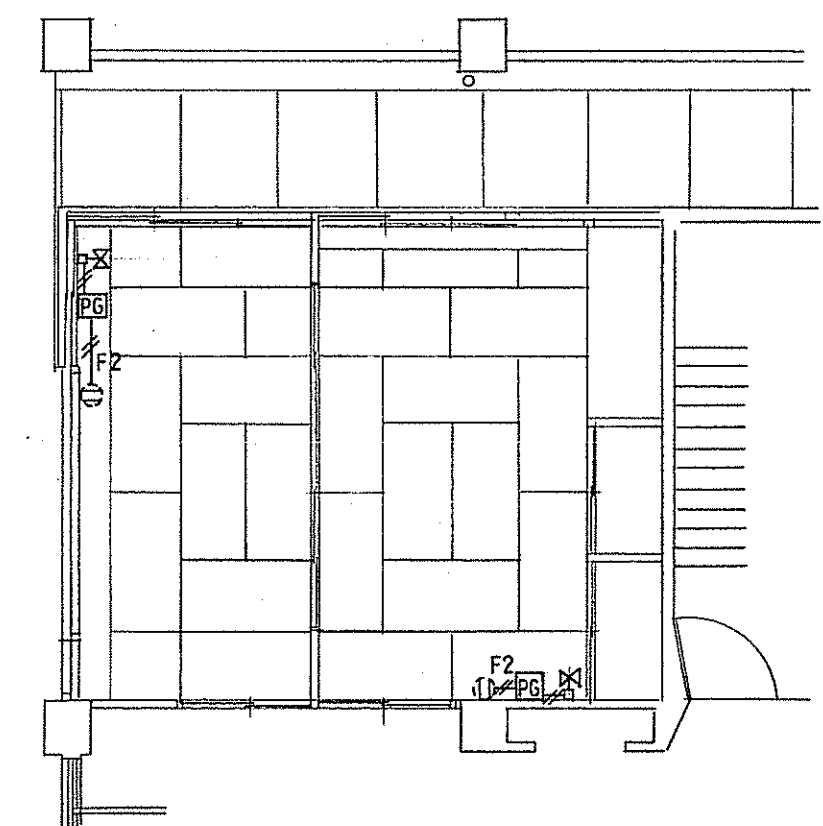


3階湯沸室平面図  $S=1:100$



2階湯沸室平面図 S=1:100

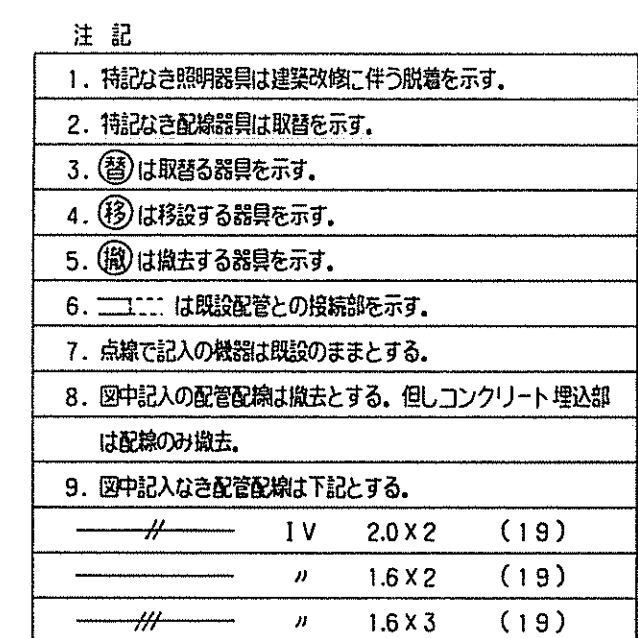
凡 例		
記 号	名 称	備 考
品	ガ ス 遮 断 弁	ガス設備工事
図	ガ ス 漏 れ 警 報 器	支給品取付
—//	VCTE 05 - 2C (F毛—ル)	
F2 //	VVF 15 - 2C (      )	



和室会議室平面図 S = 1:100

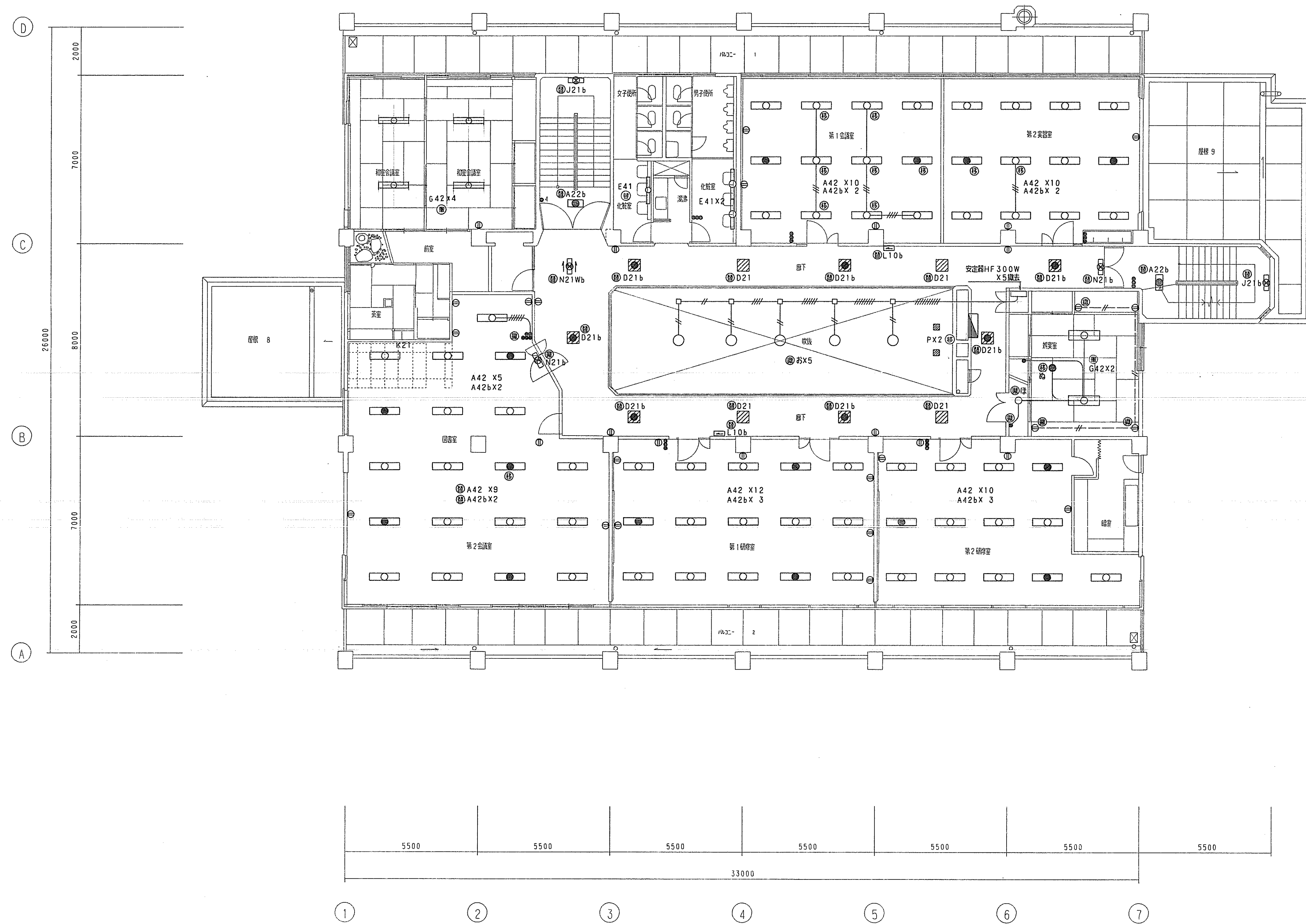


A42 FLR40WX2 200RH	A42b FLR40WX2 200RH 非常灯電池内蔵	B111 FLR110WX1 200RH	C42 FLR40WX2 200RH	D21 FCL20WX1	E41 FL 40WX1 200GH	F32 FCL30WX2 コード吊り	G42 FLR40WX2 和風直付
A22 FL 20WX2	A22b FL 20WX2 "	B21 FL 20WX1	C22b FL 20WX2 "	D21b " 非常灯電池内蔵	E21 FL 20WX1		
H22 FL 20WX2 屋外壁付	I21 FCL20WX1 和風壁付	J21b FL 20WX1 非常灯電池内蔵	K41 FLR40WX1 200RH	L10b FL 10WX1 道路誘導灯電池内蔵	N42b FL 40WX2 非常出口誘導灯電池内蔵 N21b FL 20WX1 "	P MF 400WX1 下面ル-バ-	Q32 FCL32WX1 直付
			K21 FL 20WX1		N21Wb " 両面 "		
い IL 60W 照射方向自在形	ろ IL40WX1 WP	ほ IL 40WX1 和風直付	へ FL 20WX1 壁付	と IL 40WX1 WP	5 IL 40WX1	ぬ IL 20WX1 非常灯電池内蔵	
さ IL 40W						お HF 300W 200H	



工事名称  大野町中央公民館改修	工事設計図	訂正事項	大野町役場都市整備課	課長	技師	保長	設計			図面名  1階 電灯設備図 (改修前)	DATE	NO 22/30
SCALE S = 1:100												

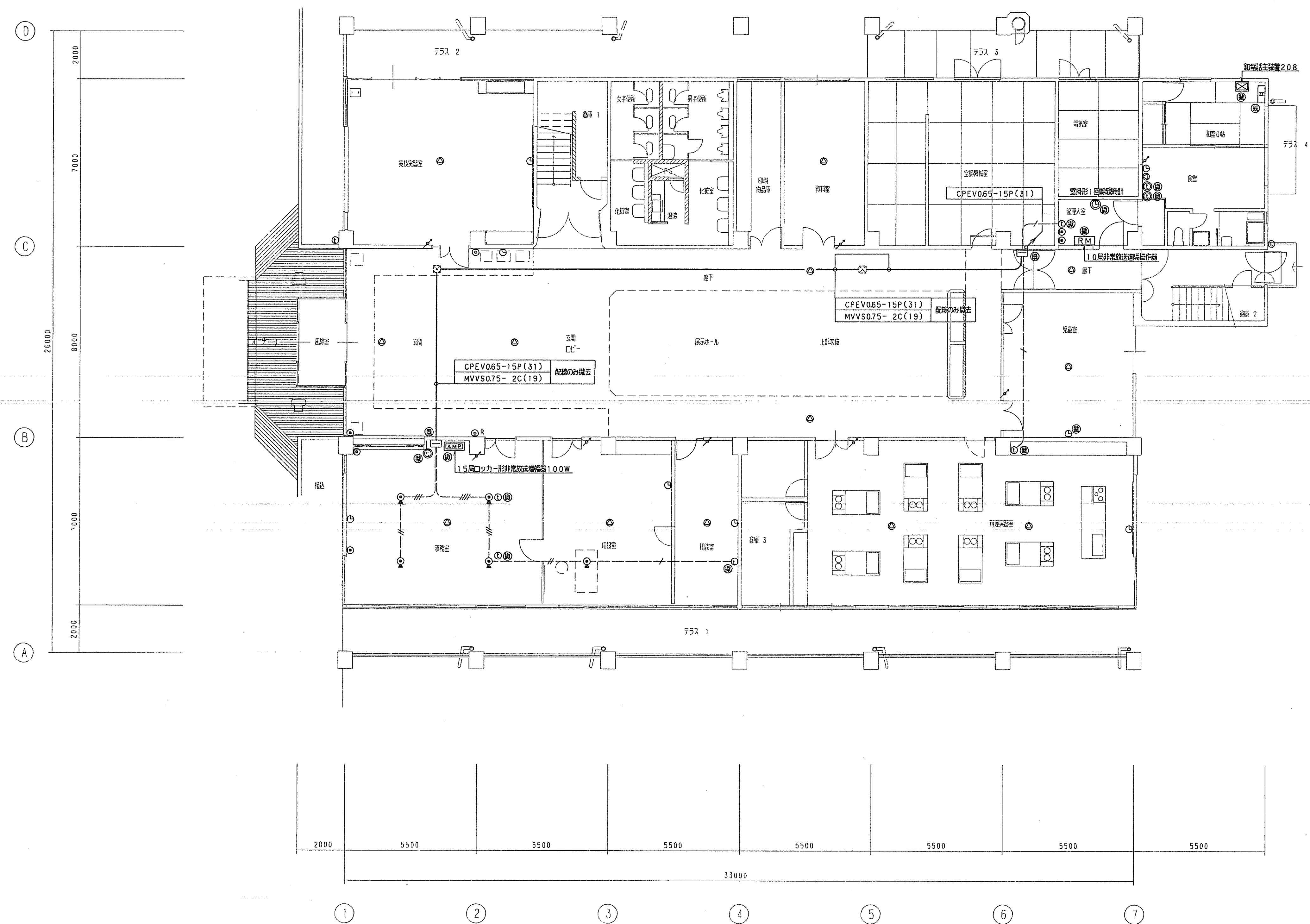




2階平面図 S=1:100



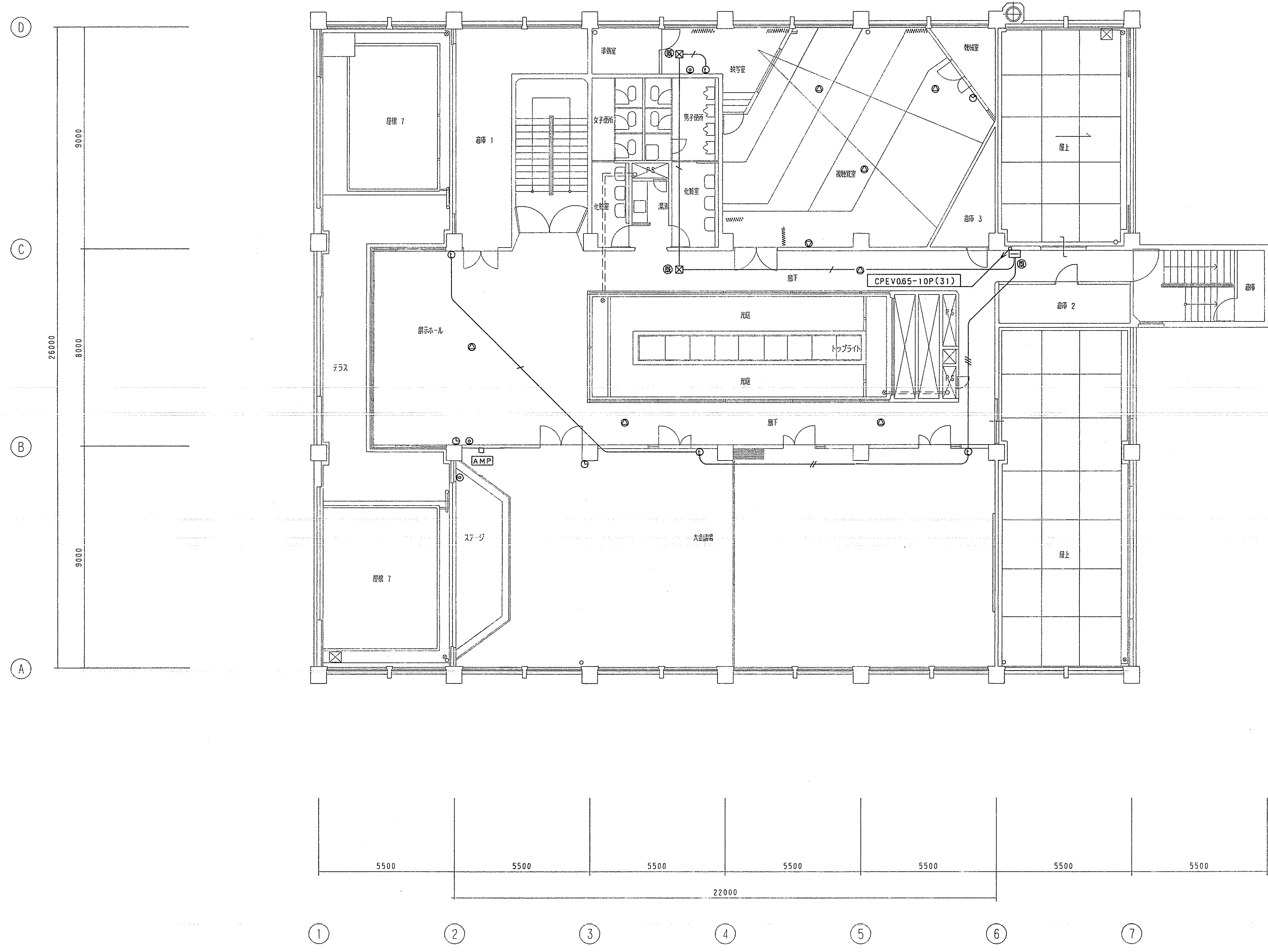




注 記	
1.	特記なき機器は取替を示す。
2.	⑦は新設する機器を示す。
3.	⑧は撤去する機器を示す。
4.	⑨は既設のままの機器を示す。
5.	二重線は既設配管との接続部を示す。
6.	点線で記入の機器は既設のままとする。
7.	図中記入の配管配線は配線のみ撤去とする。
8.	図中記入なき配管配線は下記とする。
— / —	T1VF 0.8-2CX1 (19)
— // —	〃 0.8-2CX2 (19)
— /// —	〃 0.8-2CX3 (19)
— — —	〃 0.8-2CX4 (19)

1 階平面図 S=1:100





工事名称	大野町中央公民館改修		訂正事項
	工事設計図		

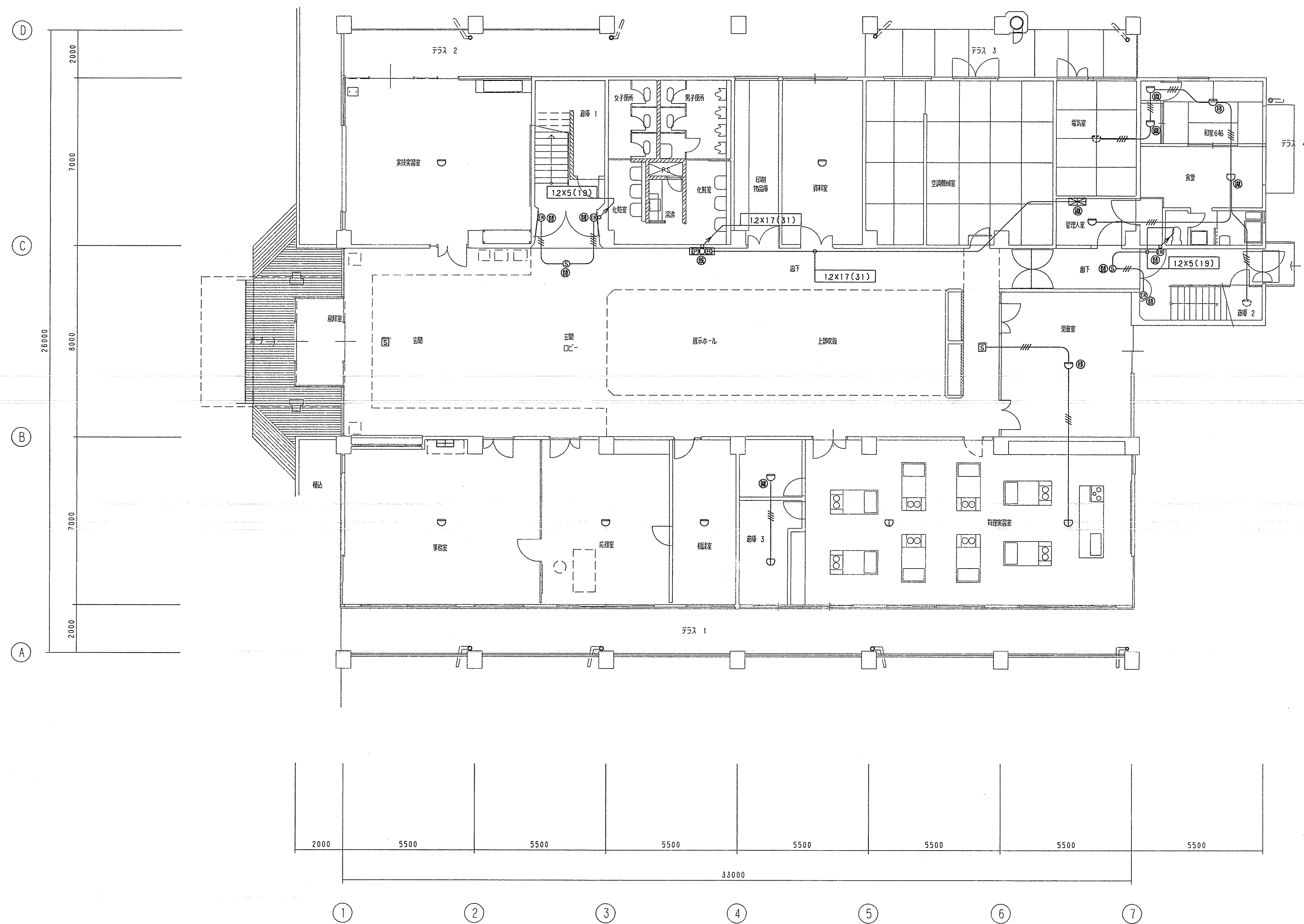
大野町役場都市整備課

課長	課長	係長	設計

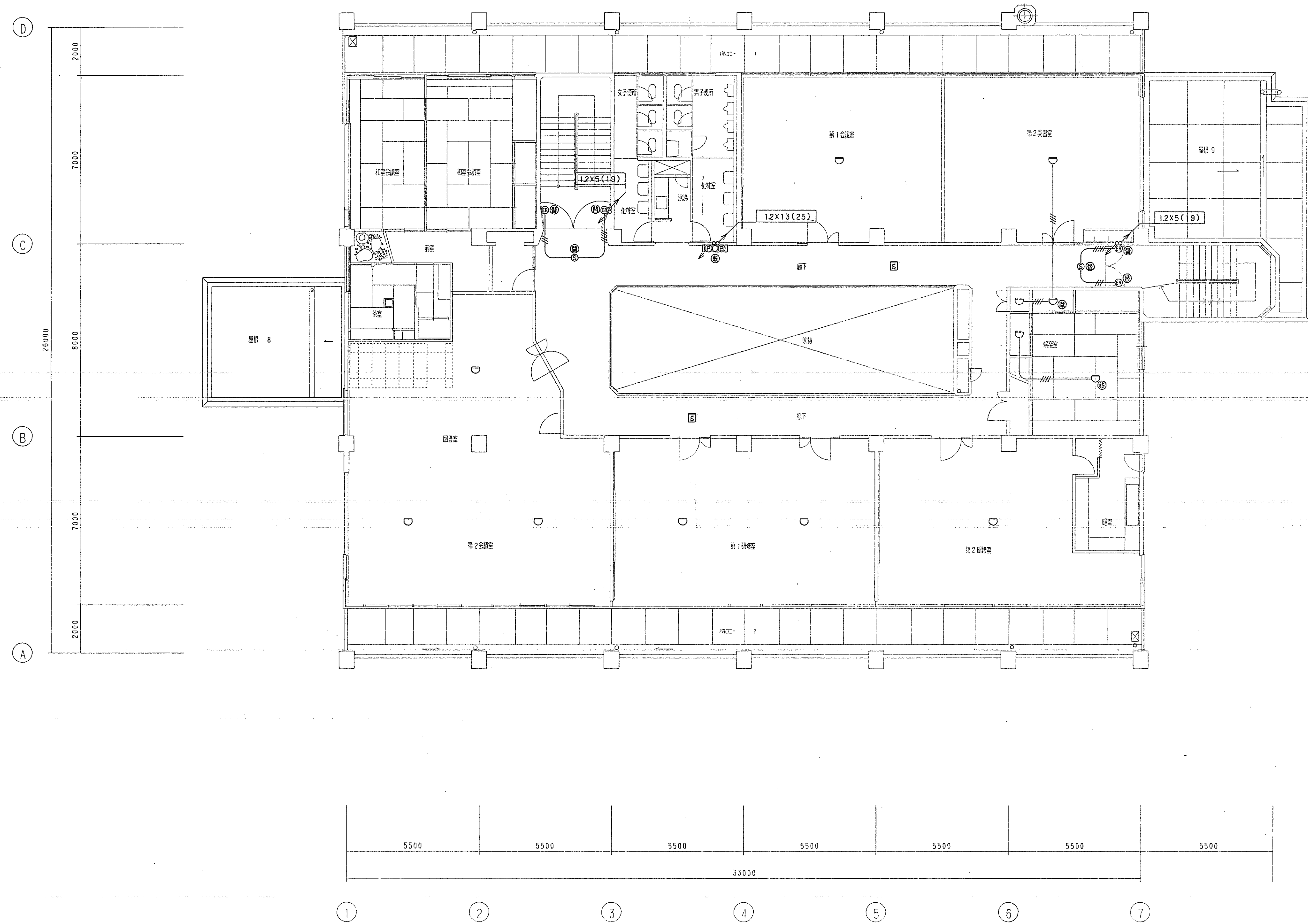
図面名	3階 電話設備、放送設備、インターホン設備 TV共聴設備図 (改修前)
-----	----------------------------------------

SCALE	S=1:100
-------	---------





注 記			
1.	特記なき数値は建築改修に伴う数値を示す。		
2.	⑦は新設する機器を示す。		
3.	⑧は取替る機器を示す。		
4.	⑨は移設する機器を示す。		
5.	⑩は既設のままの機器を示す。		
6.	⑪は撤去する機器を示す。		
7.	図中記入の配管配線は配線のみを撤去とする。但し建築の改修に伴い支障となる部分は係員と協議の上配管の撤去を行う。		
8.	図中記入なき配管配線は下記とする。		
—//—	IV	1.2×2	(19)
—///—	"	1.2×3	(19)
—////—	"	1.2×4	(19)



2階平面図 S=1:100

3階平面図 S=1:100